

令和 6 年度

参 考 図 書

事 業 名 : 公共下水道事業

工 事 場 所 : 竹原市 下野町

工 事 名 : 中通地区下水道 (面整備) 工事 R6-1

建設リサイクル法 12 条 13 条

【添付書類】

- 総括情報表
- 工事費内訳表 施工単価表
- 数量計算書

等

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 50 竹原市 00-06.04.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 31 下水道工事 (2) 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削) 【補助】	1	式			Y110101 レベル2
管路土工 【補助】	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削 【補助】	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	73	m3			単第0 -0001 表
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
	1,010	m3			単第0 -0003 表
管路埋戻 【補助】					Y1101010102 レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	54	m3			単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	650	m3			単第0 -0007 表
発生土処理 【現場 仮置場】 【補助】	1	式			Y1101010103レベル4
発生土運搬工(2t積級)					SG1E0003002 00
	73	m3			単第0 -0008 表
発生土運搬工(4t積級)					SG1E0003002 00
	1,010	m3			単第0 -0010 表
埋戻土運搬 【仮置場 現場】 【補助】	1	式			Y1101010104レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	700	m3			SPK23040007 00
					単第0 -0012 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)	700	m3			SPK23040002 00
					単第0 -0013 表
発生土処理 【仮置場 処分場】 【補助】	1	式			Y1101010103レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	300	m3			SPK23040007 00
					単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.0km以下(3.5km超)	300	m3			SPK23040002 00 単第0 -0014 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 砂質土・礫質土	300	m3			F000000100 00
管布設工 【補助】	1	式			Y11010102 レベル3
リブ付硬質塩化ビニル管 【 200】 【補助】	589.4	m			Y1101010205 レベル4
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 管径 200mm	589.4	m			SG1D0700002 00 単第0 -0015 表
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径200mm, ヒューム管径150mm	29	組			TH011042 00
埋設標識テープ 【補助】	587.2	m			Y1101010216 レベル4
埋設標識シート	587.2	m			F000001201 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管基礎工 【補助】	1	式			Y11010103 レベル3
砕石基礎 【RC-40】 【補助】	587.2	m			Y1101010302 レベル4
砕石基礎工(機械施工)	188	m3			SG1D0020002 00 単第0 -0016 表
管路土留工 【補助】	1	式			Y11010105 レベル3
軽量鋼矢板土留 【補助】	1	式			Y1101010503 レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分) L=2.0m 【補助】	43	m			SG1D0033001 00 単第0 -0017 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分) L=2.0m 【補助】	43	m			SG1D0033002 00 単第0 -0018 表
軽量鋼矢板建込工(両側分) L=2.5m 【補助】	185.9	m			SG1D0033001 00 単第0 -0019 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分) L=2.5m 【補助】	185.9	m			SG1D0033002 00 単第0 -0020 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板建込工(両側分) L=3.0m 【補助】	235.7	m			SG1D0033001 00 単第0 -0021 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分) L=3.0m 【補助】	235.7	m			SG1D0033002 00 単第0 -0022 表
軽量鋼矢板賃料及び修理損耗費 L=2.0m , L=2.5m , L=3.0m 【補助】	1	式			V0003 00 単第0 -0023 表
土留支保工(軽量金属支保工) 設置 1段 【補助】	177.7	m			SG1D0033008 00 単第0 -0026 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去 1段 【補助】	177.7	m			SG1D0033008 00 単第0 -0027 表
土留支保工(軽量金属支保工) 設置 2段 【補助】	286.8	m			SG1D0033008 00 単第0 -0028 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去 2段 【補助】	286.8	m			SG1D0033008 00 単第0 -0029 表
切梁・腹起し等賃料 1段支保, 2段支保 【補助】	1	式			V0006 00 単第0 -0030 表
開削水替工 【補助】	1	式			Y11010109 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
開削水替 【補助】	1	式			Y1101010901 レベル4
ポンプ運転工	46	日			SG1D0042001 00 単第0 -0033 表
据付・撤去工	20	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0035 表
マンホール工 【補助】	1	式			Y110102 レベル2
組立マンホール工 【補助】	1	式			Y11010202 レベル3
組立0号マンホール 【補助】	1	箇所			Y1101020201 レベル4
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×300	1	個			TH003034 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×900	1	個			TH003054 00
円形0号(内径750)I種 底版	1	個			TH003062 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×50	1	個			TH003098 00
マンホール付属品 調整金具 調整高25mmまで	1	組			TH003104 00
下水道用マンホールふた 有効径 600 浮上防止型,かぎ付,耐荷重T-14	1	組			TH003184 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	2	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	1	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0036 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	1	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0040 表
組立1号マンホール 【補助】	12	箇所			Y1101020202レベル4
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×300	6	個			TH003064 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	5	個			TH003066 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×600	1	個			TH003068 00
円形1号(内径900)I種 直壁 900×300	5	個			TH003070 00
円形1号(内径900)I種 直壁 900×600	1	個			TH003072 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×900	1	個			TH003088 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1200	3	個			TH003090 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1500	3	個			TH003092 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1800	5	個			TH003094 00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	12	個			TH003096 00
マンホール付属品 調整リング 600×50	5	個			TH003098 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×100	3	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	2	個			TH003102 00
マンホール付属品 調整金具 調整高25mmまで	2	組			TH003104 00
マンホール付属品 調整金具 調整高45mmまで	10	組			TH003106 00
下水道用マンホールふた 有効径 600 浮上防止型,かぎ付,耐荷重T-25	11	組			TH003182 00
下水道用マンホールふた 有効径 600 浮上防止型,かぎ付,耐荷重T-14	1	組			TH003184 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径200用	16	箇所			TH003130 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	12	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0041 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	12	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0042 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
費目・工種・施工名称など 転落防止はしご					F000002600 00
	7	個			
内副管 【補助】					Y1101020208 レベル4
	6	箇所			
内副管取付工 段差 1.0m未満					SG1D0051002 00
	6	箇所			単第0 -0043 表
内副管材料 200- 150 【補助】					V2001 00
	1	式			単第0 -0044 表
小型マンホール工 【補助】					Y11010203 レベル3
	1	式			
小型マンホール(塩化ビニル製) 【補助】					Y1101020301 レベル4
	5	箇所			
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm ~ 200mm					SG1D0057001 00
	5	箇所			単第0 -0045 表
鋳鉄製防護蓋 300、t-14					F000001300 00
	5	個			
取付管およびます工 【補助】					Y110104 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土工 【補助】	1	式			Y11010401 レベル3
管路掘削 【補助】	1	式			Y1101040101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	20	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0003 表
管路埋戻 【補助】	1	式			Y1101040102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ) 流用土	16	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0046 表
機械投入埋戻工(バックホウ) 購入砂	3	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0047 表
発生土処理 【現場 仮置場】 【補助】	1	式			Y1101040103 レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み) 【現場 仮置場】	20	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0048 表
埋戻土運搬 【仮置場 現場】 【補助】	1	式			Y1101040104 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	16	m3			SPK23040007 00 単第0 -0012 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)	16	m3			SPK23040002 00 単第0 -0013 表
発生土処理 【仮置場 処分場】 【補助】	1	式			Y1101040103レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	2	m3			SPK23040007 00 単第0 -0012 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.0km以下(3.5km超)	2	m3			SPK23040002 00 単第0 -0014 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 砂質土・礫質土	2	m3			F000000100 00
ます設置工 【補助】	1	式			Y11010402 レベル3
ます(塩化ビニル製) 【補助】	21	箇所			Y1101040202レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
まず設置工 (塩化ビニル製) まず径 200mm	21	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0049 表
取付管布設工 【補助】	1	式			Y11010403 レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管) 【補助】	21	箇所			Y1101040302レベル4
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	17	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0050 表
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	4	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0051 表
異径ソケット 200-150	3	個			F000001200 00
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径150mm	1	組			TH011040 00
付帯工 【補助】	1	式			Y110106 レベル2
舗装撤去工 【補助】	1	式			Y11010601 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 【補助】					Y1101060101 レベル4
	1,010	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK23040306 00
	1,010	m			単第0 -0052 表
舗装版破碎 【補助】					Y1101060102 レベル4
	470	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK23040305 00
	470	m2			単第0 -0053 表
殻運搬処理 【補助】					Y1101060105 レベル4
	46	m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(3.5km超)					SPK23040152 00
	46	m3			単第0 -0054 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 As殻					F000000200 00
	108	t			
舗装仮復旧工 【補助】					Y11010604 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 【補助】	474	m2			Y1101060402レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	27	m2			SPK23040232 00 単第0 -0055 表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚300mm 2層施工 RC-40	447	m2			SPK23040232 00 単第0 -0056 表
上層路盤(車道・路肩部) 【補助】	474	m2			Y1101060404レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	59	m2			SPK23040234 00 単第0 -0057 表
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚170mm 2層施工	415	m2			SPK23040234 00 単第0 -0058 表
表層(車道・路肩部) 【補助】	474	m2			Y1101060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	474	m2			SPK23040241 00 単第0 -0059 表
管きょ工(開削) 【単独】	1	式			Y110101 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土工 【単独】	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削 【単独】	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	150	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0003 表
管路埋戻 【単独】	1	式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	71	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0007 表
発生土処理 【現場 仮置場】 【単独】	1	式			Y1101010103 レベル4
発生土運搬工(4t積級)	150	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0010 表
埋戻土運搬 【仮置場 現場】 【単独】	1	式			Y1101010104 レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	71	m3			SPK23040007 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)	71	m3			SPK23040002 00 単第0 -0013 表
発生土処理 【仮置場 処分場】 【単独】	1	式			Y1101010103レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	70	m3			SPK23040007 00 単第0 -0012 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.0km以下(3.5km超)	70	m3			SPK23040002 00 単第0 -0014 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 砂質土・礫質土	70	m3			F000000100 00
管布設工	1	式			Y11010102 レベル3
リップ付硬質塩化ビニル管 【 200】 【単独】	126.7	m			Y1101010205レベル4
リップ付硬質塩化ビニル管設置工 管径 200mm	126.7	m			SG1D0700002 00 単第0 -0015 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径200mm, ヒューム管径150mm	6	組			TH011042 00
埋設標識テープ 【単独】	126.1	m			Y1101010216 レベル4
埋設標識シート	126.1	m			F000001201 00
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砕石基礎 【RC-40】 【単独】	126.1	m			Y1101010302 レベル4
砕石基礎工(機械施工)	34	m3			SG1D0020002 00 単第0 -0016 表
管路土留工	1	式			Y11010105 レベル3
軽量鋼矢板土留 【単独】	1	式			Y1101010503 レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分) L=2.0m 【単独】	28	m			SG1D0033001 00 単第0 -0060 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分) L-2.0m 【単独】	28	m			SG1D0033002 00 単第0 -0061 表
軽量鋼矢板建込工(両側分) L=2.0m 【単独】	20.8	m			SG1D0033001 00 単第0 -0060 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分) L-2.0m 【単独】	20.8	m			SG1D0033002 00 単第0 -0061 表
軽量鋼矢板賃料及び修理損耗費 【単独】	1	式			V3001 00 単第0 -0062 表
土留支保工(軽量金属支保工) 設置 1段 【単独】	48.8	m			SG1D0033008 00 単第0 -0063 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去 1段 【単独】	48.8	m			SG1D0033008 00 単第0 -0064 表
切梁・腹起し等賃料 1段支保 【単独】	1	式			V3002 00 単第0 -0065 表
開削水替工 【単独】	1	式			Y11010109 レベル3
開削水替 【単独】	1	式			Y1101010901 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	4	日			単第0 -0033 表
据付・撤去工					SG1D0042002 00
	2	現場			単第0 -0035 表
マンホール工 【単独】					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工 【単独】					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立1号マンホール 【単独】					Y1101020202レベル4
	4	箇所			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×300					TH003064 00
	2	個			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450					TH003066 00
	2	個			
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×900					TH003088 00
	2	個			
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1200					TH003090 00
	2	個			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	4	個			TH003096 00
マンホール付属品 調整リング 600×50	1	個			TH003098 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	1	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			TH003102 00
マンホール付属品 調整金具 調整高25mmまで	1	組			TH003104 00
マンホール付属品 調整金具 調整高45mmまで	3	組			TH003106 00
下水道用マンホールふた 有効径 600 浮上防止型,かぎ付,耐荷重T-25	4	組			TH003182 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	4	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	4	箇所			SG1D0053001 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	4	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0042 表
小型マンホール工 【単独】	1	式			Y11010203 レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製) 【単独】	1	箇所			Y1101020301 レベル4
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm~200mm	1	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0045 表
鋳鉄製防護蓋 300、t-14	1	個			F000001300 00
取付管およびます工 【単独】	1	式			Y110104 レベル2
管路土工 【単独】	1	式			Y11010401 レベル3
管路掘削 【単独】	1	式			Y1101040101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	15	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路埋戻 【単独】	1	式			Y1101040102レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ) 流用土	11	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0046 表
機械投入埋戻工(バックホウ) 購入砂	4	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0047 表
発生土処理 【現場 仮置場】 【単独】	1	式			Y1101040103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み) 【現場 仮置場】	15	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0048 表
埋戻土運搬 【仮置場 現場】 【単独】	1	式			Y1101040104レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	11	m3			SPK23040007 00 単第0 -0012 表
土砂等運搬 標準土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)	11	m3			SPK23040002 00 単第0 -0013 表
発生土処理 【仮置場 処分場】 【単独】	1	式			Y1101040103レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	3	m3			SPK23040007 00 単第0 -0012 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.0km以下(3.5km超)	3	m3			SPK23040002 00 単第0 -0014 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 砂質土・礫質土	3	m3			F000000100 00
ます設置工 【単独】	1	式			Y11010402 レベル3
ます(塩化ビニル製)	12	箇所			Y1101040202レベル4
ます設置工(塩化ビニル製) ます径 200mm	12	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0049 表
取付管布設工	1	式			Y11010403 レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管) 【単独】	12	箇所			Y1101040302レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	7	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0050 表
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	5	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0051 表
異径ソケット 200-150	2	個			F000001200 00
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径150mm	4	組			TH011040 00
付帯工 【単独】	1	式			Y110106 レベル2
舗装撤去工 【単独】	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版切断 【単独】	280	m			Y1101060101 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	280	m			SPK23040306 00 単第0 -0052 表
舗装版破碎 【単独】	113	m2			Y1101060102 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	113	m2			SPK23040305 00 単第0 -0053 表
殻運搬処理 【単独】	11	m3			Y1101060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(3.5km超)	11	m3			SPK23040152 00 単第0 -0054 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 As殻	25	t			F000000200 00
舗装仮復旧工 【単独】	1	式			Y11010604 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 【単独】	113	m2			Y1101060402レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	30	m2			SPK23040232 00 単第0 -0055 表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚300mm 2層施工 RC-40	83	m2			SPK23040232 00 単第0 -0056 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) 【単独】	113	m2			Y1101060404 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	30	m2			SPK23040234 00 単第0 -0057 表
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚170mm 2層施工	83	m2			SPK23040234 00 単第0 -0058 表
表層(車道・路肩部) 【単独】	113	m2			Y1101060408 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	113	m2			SPK23040241 00 単第0 -0059 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	269	人			Y1J01012101 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B 【補助】	232	人			R0369 00
交通誘導警備員B 【単独】	37	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
役務費					Z0003
役務費	1	式			YZZ03 レベル2
役務費	1	式			YZZ03001 レベル3
借地料 土地の借上げ等に要する費用	1	式			YZZ03001001 レベル4
借地料 34,500円/m ² × 0.06 × 6/12 × 200m ²	1	式			F9001 00
運搬費					Z0004

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	20.7	t			
【補助】仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄 運搬距離 10km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0066 表
【単独】仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄 運搬距離 10km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0069 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
施工調査費					YZZ06001006 レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本管テレビカメラ調査 小中口径（新設管）	589.4	m			V4101 00 単第0 -0072 表
【単独】本管テレビカメラ調査 小中口径（新設管）	126.7	m			V4102 00 単第0 -0076 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0005 表

頁0 -0037

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0002 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

タンパ締固め

SPK23040021

単第0 -0006 表

機械構成比: 1.31% 労務構成比: 96.83% 材料構成比: 1.86% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,487.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	1.31%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	44.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.86%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0007 表

頁0 -0039

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0004 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK23040007

単第0 -0012 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.49%

労務構成比:

35.67%

材料構成比:

19.84%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

229.05000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	44.49%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	35.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.84%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0013 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07% 材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

415.66000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=3 距離0.5km以下(0.3km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0014 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離5.0km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07%

材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

997.58000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=15 距離5.0km以下(3.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0017 表

L=2.0m

【補助】

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0018 表

L-2.0m

【補助】

1

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0019 表

L=2.5m

【補助】

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0020 表

L-2.5m

【補助】

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0021 表

L=3.0m

【補助】

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0022 表

L-3.0m

【補助】

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

頁0 -0069

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0037 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比:

37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

29,669.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

モルタル練
高炉

SPK23040155

単第0 -0039 表

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 83.71% 材料構成比: 16.29% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 87,605.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	56.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	10.64%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.65%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
流用土

SG1D0002003

単第0 -0046 表

頁0 -0079

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0004 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
購入砂

SG1D0002003

単第0 -0047 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	133.000	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0004 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=133 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2 再生砂		

施工単価表

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0052 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

労務構成比:

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK23040305

単第0 -0053 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 9.20%

労務構成比:

82.23%

材料構成比:

8.57%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

176.64000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 45.57% 労務構成比: 37.51%

SPK23040152

DID区間有り 運搬距離6.0km以下(3.5km超)

材料構成比: 16.92%

単第0 -0054 表

1

m3 当り

標準単価:

2,778.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=26 運搬距離6.0km以下(3.5km超)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK23040232

単第0 -0055 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.87%

労務構成比:

15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.50%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK23040232

単第0 -0055 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.87% 労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,146.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	78.14%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK23040232

単第0 -0056 表

全仕上り厚300mm 2層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.62% 労務構成比: 17.55%

材料構成比: 76.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,996.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.25%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.78%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.58%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK23040232

単第0 -0056 表

全仕上り厚300mm 2層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.62%

労務構成比:

17.55%

材料構成比: 76.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,996.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	74.81%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚250mm		TTPC00008 TTPT00347
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=300 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):300.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0093

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0057 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0057 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0058 表

RM-30

全仕上り厚170mm 2層施工

1

m2 当り

機械構成比: 12.34%

労務構成比:

38.52%

材料構成比:

49.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

910.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.94%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.91%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.27%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	17.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	6.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0058 表

RM-30

全仕上り厚170mm 2層施工

1

m2 当り

機械構成比: 12.34%

労務構成比:

38.52%

材料構成比:

49.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

910.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	44.70%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚200mm		TTPC00010 TTPT00358
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.64%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=170 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):170.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0097

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0059 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.49% 労務構成比:

45.71%

材料構成比: 53.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,499.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.27%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	48.82%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.71%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0059 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.49% 労務構成比:

45.71%

材料構成比: 53.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,499.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0060 表

L=2.0m

【単独】

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0061 表

L-2.0m

【単独】

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

レベル1 (工事区分) **管路**

レベル2 **管きよ工(開削)数量集計表**

()工事 **[補助]**

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分			単位	設計数量	合計	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7		内訳数量表 別紙
			区間延長 φ200			m	604.5	604.50	420.65	27.85	59.20	16.00	8.80	34.00	38.00		
			管渠延長 φ200			m	589.4	589.35	410.00	27.10	58.10	15.55	8.50	33.35	36.75		
			管渠延長 φ75			m											
管路土工																	
	管路掘削	BH 山積0.20m3	機械掘削工			m3	1010	1008.6	853.2	57.1	61.7	27.8	8.80				管きよ工数量
		BH 山積0.10m3	機械掘削工			m3	73	72.7						34.0	38.7		管きよ工数量
			人力掘削工			m3											管きよ工数量
	管路埋戻	発生土	機械投入埋戻工	BH 山積0.20m3		m3	650	648.5	533.4	41.2	46.4	21.7	5.80				管きよ工数量
			機械投入埋戻工	BH 山積0.10m3		m3	54	54.1						25.2	28.9		管きよ工数量
			人力投入埋戻工			m3											管きよ工数量
	発生土処理	DT t L= km	発生土処分工			m3	300	300.6	260.5	11.3	10.1	3.7	2.40	6.0	6.6		管きよ工数量
管設置工																	
	リブ付硬質塩化ビニル管	PRP φ200	管設置工			m	589.4	589.35	410.00	27.10	58.10	15.55	8.50	33.35	36.75		管きよ工数量
	可とう製マンホール継手	PRP φ200				箇所	29	29	23	1	2	1		1	1		管きよ工数量
	硬質塩化ビニル管	VP φ75	管設置工			m											
	可とう製マンホール継手	VP φ75				箇所											
		埋設標識7-フ	埋設標識シート	ダブル 150mm×50m	水抜き穴無し	m	587.2	587.23	408.30	27.03	57.96	15.48	8.50	33.28	36.68		
			管明示シート工			m	587.2	587.23	408.30	27.03	57.96	15.48	8.50	33.28	36.68		
管基礎工	砕石基礎	RC-40	人力投入埋戻工			m3	188	188.0	142.6	9.4	13.0	5.4	1.90	7.5	8.2		管きよ工数量
管路土留工	軽量鋼矢板土留	I型 矢板長2.00m	建込・撤去工			m	43.0	43.0	43.00								土留工数量
		I型 矢板長2.50m	建込・撤去工			m	185.9	185.9	142.00	27.85	16.00						土留工数量
		I型 矢板長3.00m	建込・撤去工			m	235.7	235.7	235.65								
			土留支保工	軽量金属支保工 1段		m	177.7	177.7	161.70		16.00						土留工数量
			土留支保工	軽量金属支保工 2段		m	286.8	286.8	259.0	27.85							土留工数量
			軽量鋼矢板貫料			式	1.0	1.0	1.0								
開削水替工	開削水替	作業時排水	ポンプ運転工			日	46	46.0	46								工程表
			据付・撤去工			現場	20	20.0	2	6	4	8					

レベル1 (工事区分) 管路

レベル2 付帯工数量集計表

()工事 [補助]

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分		単位	設計数量	合計	No.1	No.2	No.3	No.4	取付No.1	取付No.2				内訳数量表 別紙
舗装撤去工																	
	舗装版切断	As t=20cm以下			m	1010	1009.6	872.3	55.7			80.6	1.0				付帯工数量
	舗装版切断	Co t=20cm以下			m												
	舗装版破碎	As t=15cm以下	直接掘削・積込み	BH 山積 0.45m3	m2	470	474.0	414.5	26.5			32.6	0.4				付帯工数量
	舗装版破碎	Co t=15cm以下	直接掘削・積込み	人力	m2												
	舗装版破碎	As t=15cm以下	直接掘削・積込み	BH 山積 0.45m3	m2												付帯工数量
	舗装版破碎	As t=15cm以下	直接掘削・積込み	人力	m2												付帯工数量
	搬運搬処理	As殻 (DT t)			m3	46	46.1	41.5	1.3			3.3	0.02				付帯工数量
	搬運搬処理	Co殻 (DT t)			m3												
	As殻処分				t	108	108.3	97.5	3.1			7.7	0.05				付帯工数量
	Co殻処分				t												
道路復旧工																	
	不陸整正		不陸整正工	車道	m2												付帯工数量
	下層路盤	t=10cm 再生クランチャーラン	下層路盤工	車道	m2	27	26.9		26.5				0.4				付帯工数量
	下層路盤	t=30cm 再生クランチャーラン	下層路盤工	車道	m2	447	447.1	414.5				32.6					
	上層路盤	t=17cm 粒調碎石	上層路盤工	車道	m2	415	414.9	414.5					0.4				
	上層路盤	t=12cm 粒調碎石	上層路盤工	車道	m2	59	59.1		26.5			32.6					付帯工数量
	仮舗装	t=3cm 再生密粒As	仮舗装工	車道 人力	m2	474	474.0	414.5	26.5			32.6	0.4				付帯工数量

[補助]

国道(車道部)

塩ビ管管布設工(No.1)

【補助】国道As

【補

管径 φ = 200 mm

表層舗装厚 = 0.10 m As-5-5-10-30

掘削機種 = 0.20 m³BH

【土留め】

路盤舗装厚 = 0.40 m (上下路盤)

掘削幅 = 0.95 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		基礎延長 m	管体延長 m	掘削土量	発生土埋戻し	購入土埋戻し	砕石基礎工	キヤップ φ200 個	継可とう手製 φ200 個	曲管				路線名		
			1号-1	2号-2	下流側 上流側	掘削深 平均			BH	BH	BH	人力			5° φ200	11° φ200	22° φ200	15° φ200			
			塩ビ-3	m																m	m
1035-1-1	M-15		1	0.45	1.94	1.84															
	M-16	56.00	1	0.45	1.94	1.94	54.95	55.10	97.9	55.3		19.2		2							1035-1-1
1035-1-1	M-16		1	0.45	1.92	1.81															
	M-17	50.00	1	0.45	1.90	1.91	48.95	49.10	86.0	48.0		17.1		2							1035-1-1
1035-1-2	M-15		1	0.45	2.17	1.99															
	M-30	5.00	3	0.30	2.01	2.09	4.18	4.25	9.5	5.7		1.5		1							1035-1-2
1002-2-3	M-32		1	0.45	2.20	2.05															
	M-34	15.30	1	0.45	2.09	2.15	14.25	14.40	29.8	18.2		5.0		2							1002-2-3
1002-2-3	M-34		1	0.45	1.83	1.61															
	M-36	43.00	1	0.45	1.58	1.71	41.95	42.10	65.8	33.1		14.6		2							1002-2-3
1612-3	M-79		1	0.45	2.57	2.46															
	M-81	30.00	1	0.45	2.55	2.56	28.95	29.10	70.1	47.3		10.1		2							1612-3
1612-3	M-81		1	0.45	2.53	2.43															
	M-82	50.00	1	0.45	2.53	2.53	48.95	49.10	115.4	77.4		17.1		2							1612-3
1612-3	M-82		1	0.45	2.51	2.40															
	M-83	50.00	1	0.45	2.49	2.50	48.95	49.10	114.0	76.0		17.1		2							1612-3
1612-3	M-83		1	0.45	2.47	2.38															
	M-84	50.00	1	0.45	2.48	2.48	48.95	49.10	113.1	75.1		17.1		2							1612-3
1612-3	M-84		1	0.45	2.46	2.35															
	M-85	52.80	1	0.45	2.44	2.45	51.75	51.90	117.9	77.8		18.0		2							1612-3
1612-2	M-85		1	0.45	2.20	1.76															
	+3.00	3.00			1.51	1.86	2.48	2.55	5.0	2.7		0.9		1							1612-2
1613	+19.45				2.50	2.45															
	M-79	2.85	1	0.45	2.59	2.55	2.33	2.40	6.6	4.4		0.8		1							1613
1626-1	M-32		1	0.45	2.22	2.16															
	+3.00	3.00			2.29	2.26	2.48	2.55	6.2	3.9		0.9		1							1626-1
1612-4	+9.70				1.76	1.73															
	M-79	9.70	1	0.45	1.90	1.83	9.18	9.25	15.9	8.5		3.2		1							1612-4
計		420.65					408.30	410.00	853.2	533.4		142.6		23							

リップ付硬質塩化ビニル管設置工 L = 410.00 m

土 工	掘削	機械掘削工	バックホー 0.20 m³	小数1位→	853.2 m³	管径 = 0.200 m 砂基礎高さ = 0.400 m
	埋	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで	小数1位→	533.4 m³	
		購入土	V =	小数1位→	m³	
	戻	砕石基礎工	V = [(0.400 × 0.95) - π/4 × 0.200²] × 408.30	小数1位→	142.6 m³	
		残土	V = 853.2 - (533.4 / 0.90)	小数1位→	260.5 m³	

助]

塩ビ管管布設土留め工(No.1)

【補助】国道As

掘削機種= 0.20 m³BH
掘削幅= 0.95 m

人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	掘 削 深 m 下流側 上流側	平均 掘 削 深 m	軽量鋼矢板建て込み工 (W=250mm)						軽量鋼矢板打ち込み工 (W=333mm)					
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
				L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00
				1段支保			2段支保								
M-15		1.94													
M-16	56.00	1.94	1.94			56.00									
M-16		1.92													
M-17	50.00	1.90	1.91			50.00									
M-15		2.17													
M-30	5.00	2.01	2.09				5.00								
M-32		2.20													
M-34	15.30	2.09	2.15			15.30									
M-34		1.83													
M-36	43.00	1.58	1.71		43.00										
M-79		2.57													
M-81	30.00	2.55	2.56					30.00							
M-81		2.53													
M-82	50.00	2.53	2.53					50.00							
M-82		2.51													
M-83	50.00	2.49	2.50					50.00							
M-83		2.47													
M-84	50.00	2.48	2.48					50.00							
M-84		2.46													
M-85	52.80	2.44	2.45					52.80							
M-85		2.20													
+3.00	3.00	1.51	1.86			3.00									
+19.45		2.50													
M-79	2.85	2.59	2.55					2.85							
M-32		2.22													
+3.00	3.00	2.29	2.26			3.00									
+9.70		1.76													
M-79	9.70	1.90	1.83			9.70									
計	420.65				43.00	118.70	23.30	235.65							

支 保 工

1段支保工 = 161.70 m

2段支保工 = 258.95 m

[補助] 市道(車道部) **塩ビ管管布設工 (No.2)** **[補助]市道As** **[補]**
 管径 φ = 200 mm
 表層舗装厚 = 0.05 m As-5-10-10 掘削機種 = 0.20 m³BH
 路盤舗装厚 = 0.20 m (上下路盤) 掘削幅 = 0.95 m **【土留め】**

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		基礎延長 m	管体延長 m	掘削土量		発生土埋戻し BH 0.20 m ³	購入土埋戻し BH 0.20 m ³	砕石基礎工 人力 m ³	キャップ φ200 個	継可とう手製 φ200 個	曲管				路線名		
			1号-1	2号-2	下流側 上流側	掘削深 平均			BH	BH						BH	人力	5°	11°		22°	15°
			m	m														φ200	φ200		φ200	φ200
1613	M-78 +19.45	19.45	1	0.45	1.79	2.14	18.93	19.00	39.5	28.4			6.6		1						1613	
1626-1	+3.00 M-58	8.40	3	0.30	2.22	2.21	8.10	8.10	17.6	12.8			2.8								1626-1	
計		27.85					27.03	27.10	57.1	41.2			9.4		1							

リブ付硬質塩化ビニル管設置工 L = 27.10 m

土 工	掘削	機械掘削工	バックホ-0.20 m ³	小数1位→	57.1 m ³	管径 = 0.200 m 砂基礎高さ = 0.400 m
	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで	小数1位→	41.2 m ³	
		購入土	V =	小数1位→	9.4 m ³	
		砕石基礎工	$V = \{ (0.400 \times 0.95) - \pi/4 \times 0.200^2 \} \times 27.03$	小数1位→	9.4 m ³	
	残土	V = 57.1 - (41.2 / 0.90)	小数1位→	11.3 m ³		

助]

塩ビ管管布設土留め工(No.2)

【補助】市道As

掘削機種= 0.20 m³BH

掘削幅= 0.95 m

人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	掘 削 深 下流側 上流側 m	平 均 掘 削 深 m	軽量鋼矢板建て込み工 (W=250mm)						軽量鋼矢板打ち込み工 (W=333mm)					
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
				L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00
				1段支保			2段支保								
M-78		1.79													
+19.45	19.45	2.59	2.19				19.45								
+3.00		2.22													
M-58	8.40	2.29	2.26				8.40								
計	27.85						27.85								

支 保 工

1段支保工 = m

2段支保工 = 27.85 m

[補助] 市道(車道部) 塩ビ管管布設工 (No.4) ()工事 **[補]**
 管径 ϕ = 200 mm
 表層舗装厚 = m
 路盤舗装厚 = m (上下路盤)
 掘削機種 = 0.20 m³BH
 掘削幅 = 0.95 m **【土留め】**

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		基礎延長 m	管体延長 m	掘削土量 BH 0.20 m ³	発生土埋戻し BH 0.20 m ³	購入土埋戻し BH 0.20 m ³	砕石基礎工 人力 m ³	キャップ ϕ 200 個	継可とう手製 ϕ 200 個	曲管				路線名			
			1号-1	2号-2	下流側 上流側	掘削深平均 m									5°	11°	22°	15°				
			塩ビ-3	m											m	ϕ 200 個	ϕ 200 個	ϕ 200 個		ϕ 200 個		
1612-2	M-87	16.00	1	0.45	2.20	1.83	15.48	15.55	27.8	21.7		5.4		1						1612-2		
	計	16.00					15.48	15.55	27.8	21.7		5.4		1								

リプ付硬質塩化ビニル管設置工 L = 15.55 m

土 工	掘削	機械掘削工	バックホ-0.20 m ³	小数1位→	27.8 m ³	
	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで	小数1位→	21.7 m ³	管径 = 0.200 m 砂基礎高さ = 0.400 m
		購入土	V =	小数1位→	m ³	
		砕石基礎工	$V = \{ (0.400 \times 0.95) - \pi/4 \times 0.200^2 \} \times 15.48$	小数1位→	5.4 m ³	
残土		V = 27.8 - (21.7 / 0.90)	小数1位→	3.7 m ³		

助]

塩ビ管管布設土留め工(No.3)

()工事

掘削機種= 0.20 m³BH
 掘削幅= 0.95 m

人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	掘 削 深 m 下流側 上流側	平 均 掘 削 深 m	軽量鋼矢板建て込み工 (W=250mm)						軽量鋼矢板打ち込み工 (W=333mm)					
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
				L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00
				1段支保			2段支保								
+3.00		2.20													
M-87	16.00	1.45	1.83			16.00									
計	16.00					16.00									

支 保 工

1段支保工 = 16.00 m

2段支保工 = m

【補助】

市道(車道部)

塩ビ管管布設工 (No.3)

【補助】市道As

管径 φ = 200 mm

表層舗装厚 = m 未舗装

路盤舗装厚 = m (上下路盤)

掘削機種 = 0.20 m³

掘削底面幅 = 0.60 m

【素掘り】

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		基礎延長 m	管体延長 m	掘削土量		発生土埋戻し量		購入土埋戻し量 m ³	キャップ φ200 個	継可とう手製 φ200 個	曲管				
			1号-1	2号-2 塩ビ-3	下流側 上流側	掘削深 平均			BH 0.20 m ³	BH 0.20 m ³	BH 0.20 m ³	5° φ200				11° φ200	22° φ200	15° φ200		
																			m	m
1035-1-2	M-30 M-31	34.00	3 1	0.20 0.45	1.41 1.30	1.36 1.36	33.28	33.35	W1=0.872 34.0	W2=0.871 h=0.955	25.2			1						
1002-2-1	M-36 +25.2	25.20	1	0.45	1.56 1.38	1.47 1.47	24.68	24.75	W1=0.894 27.7	W2=0.894 h=1.070	21.2			1						
計		59.20					57.96	58.10	61.7		46.4			2						

リブ付硬質塩化ビニル管設置工			L = 58.10 m		
土 工	掘削	機械掘削工	バックホー 0.20 m ³		
	埋 戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで		
		購入土	V =	小数1位→ 61.7 m ³	
		砕石基礎工	V = { (0.600 + 0.680) / 2 × 0.400 - π/4 × 0.200 ² } × 57.96	小数1位→ 46.4 m ³	
	残土		V = 61.7 - (46.4 / 0.90)	小数1位→ 10.1 m ³	
			掘削上幅 W1	=	
			埋戻上幅 W2	=	0.680 m
			砕石基礎上幅	=	0.600 m
			砕石基礎下幅	=	
			管径	=	0.200 m
			砕石基礎高さ	=	0.400 m

[補助] 市道(車道部) 塩ビ管管布設工 (No.6) ()工事

管径 φ = 200 mm
 表層舗装厚 = m 未舗装
 路盤舗装厚 = m (上下路盤)
 掘削機種 = 0.10 m³
 掘削底面幅 = 0.60 m
【素掘り】

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		基礎延長 m	管体延長 m	掘削土量	発生土埋戻し量	購入土埋戻し量	キヤップ φ200 個	継可とう 手製 φ200 個	曲管				
			1号-1	2号-2	下流側 上流側	掘削深 平均			BH	BH	BH			5°	11°	22°	15°	
			塩ビ-3	塩ビ-3					0.10 m ³	0.10 m ³	0.10 m ³			φ200	φ200	φ200	φ200	
1035-1-2	M-30 M-31	34.00	3 1	0.20 0.45	1.41 1.30	1.36 1.36	33.28	33.35	W1=0.872 34.0	W2=0.871 h=0.955	25.2		1					
	計	34.00					33.28	33.35	34.0		25.2		1					

リブ付硬質塩化ビニル管設置工 L = 33.35 m

土 工	掘削	機械掘削工	バックホー 0.10 m ³	小数1位→	34.0	掘削上幅 W1		
	埋	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで	小数1位→	25.2	埋戻し上幅 W2	=	0.680 m
		購入土	V =	小数1位→		砕石基礎下幅	=	0.600 m
	戻	砕石基礎工	V = { (0.600 + 0.680) / 2 } × 0.400	小数1位→	7.5	管径	=	0.200 m
			- π/4 × (0.200 ²) } × 33.28	小数1位→	7.5	砕石基礎高さ	=	0.400 m
	残土	V = 34.0 - (25.2 / 0.90)	小数1位→	6.0				

[補助] 市道(車道部) 塩ビ管管布設工 (No.7) ()工事

管径 φ = 200 mm
 表層舗装厚 = m 未舗装
 路盤舗装厚 = m (上下路盤)
 掘削機種 = 0.10 m³
 掘削底面幅 = 0.60 m

【素掘り】

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		基礎延長 m	管体延長 m	掘削土量		発生土埋戻し量		購入土埋戻し量 m ³	キャップ φ200 個	継可とう手製 φ200 個	曲管			
			1号-1	2号-2	下流側 上流側	掘削深 平均			BH	BH	BH	5° φ200				11° φ200	22° φ200	15° φ200	
			塩比-3	塩比-3															0.10 m ³
1612-2	M-87		1	0.45	1.45	1.39			W1=0.878	W2=0.878									
	M-88	32.20	3	0.30	1.33	1.39	31.38	31.45	33.1	h=0.990	24.8			1					
1612-2	M-89	5.80	3	0.30	1.33	1.32	5.30	5.30	5.6	h=0.915	4.1								
計		38.00					36.68	36.75	38.7		28.9			1					

リブ付硬質塩化ビニル管設置工 L = 36.75 m

土 工	掘削	機械掘削工	バックホー 0.10 m ³	小数1位→ 38.7 m ³	掘削上幅 W1		
		埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V =	小数1位→ 28.9 m ³	埋戻上幅 W2	= 0.680 m
			購入土	V =	小数1位→	碎石基礎上幅	= 0.600 m
			碎石基礎工	$V = \{ \frac{0.600 + 0.680}{2} \times 0.400 - \pi/4 \times 0.200^2 \} \times 36.68$	小数1位→ 8.2 m ³	管径	= 0.200 m
	残土	V = 38.7 - (28.9 / 0.90)	小数1位→ 6.6 m ³	碎石基礎高さ	= 0.400 m		

[補助]

組立マンホール計算書(No.1)

()工事

1号組立式マンホール

流出管下 0.16 m

マンホ ール 番号	マンホ ール 深	流出管		流入管				副管		鉄蓋		調整リング			斜壁ブロック 床版 タイプ				直壁ブロック						躯体ブロック					底版	調整金具		調整 高							
		径	管底 高	径	管底 高	落差	削孔 数	径	削孔 数	T-25	T-14	50	100	150	150	300	450	600	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	130	25	45								
		m	mm	m	mm	m	mm	個	mm	個	組	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	mm								
M-15	既設			200	3.008	998	1	150	1																															
M-16	1.840	200	3.120	200	2.780	770	1	150	1						1														1	1	40		1.840+0.160+0.130=2.130							
M-17	1.800	200	3.240	200	3.840	600		150	1	1			1														1		1	50		1.800+0.160+0.130=2.090								
M-32	2.121	200	1.949	200	1.969	20	1			1				1														1	1	21		2.121+0.160+0.130=2.411								
M-34	1.990	200	2.000	200	2.260	260	1	150	1	1						1												1	1	40		1.990+0.160+0.130=2.280								
M-36	1.484	200	2.346	200	2.366	20	1			1			1														1	1	34		1.484+0.160+0.130=1.774									
M-79	2.487	200	2.213	200	2.897	684	1	150	1	1			1														1	1	37		2.487+0.160+0.130=2.777									
M-81	2.447	200	2.293	200	2.313	20				1				1													1	1	47		2.447+0.160+0.130=2.737									
M-82	2.427	200	2.413	200	2.433	20	1			1																	1	1	27		2.427+0.160+0.130=2.717									
M-83	2.387	200	2.533	200	2.553	20	1			1																	1	1	37		2.387+0.160+0.130=2.677									
M-84	2.377	200	2.653	200	2.673	20	1			1																	1	1	27		2.377+0.160+0.130=2.667									
H≤3.0		10 箇所		150																																				
3.0<H≤4.0		箇所		200						12																														
4<H≤5.0		箇所		100								10			5 1 2			6 3 1				5 1						1 2 3 4					10		1 9		360			

[補助]

組立マンホール計算書(No.2)

()工事

1号組立式マンホール

流出管下 0.16 m

マンホ ール 番号	マンホ ール 深 m	流出管		流入管			副管		鉄蓋		調整リング			斜壁ブロック 床版 タイプ				直壁ブロック						躯体ブロック					底版	調整金具		調整高 mm				
		径	管底高	径	管底高	落差	削孔数	径	削孔数	T-25	T-14	50	100	150	150	300	450	600	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	130	25		45			
		mm	m	mm	m	mm	個	mm	個	組	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個					
M-85	2.341	200	2.779	200	3.018	239	1			1			1				1															1		1	41	2.341+0.160+0.130=2.631
M-78	1.712	200	2.148	200	2.168	20	1			1			1				1														1	1	12	1.712+0.160+0.130=2.002		
M-8	既設	200	-0.411	200	1.641	2052	1	150	1																											
	H≦3.0	2 箇所		150																																
	3.0<H≦4.0	箇所		200			4																													
	4<H≦5.0	箇所		100						1	1		2				2									1	1		2	1	1	53				

[補助]

組立マンホール計算書(No.1)

()工事

0号組立式マンホール

流出管下 0.16 m

マンホ ール 番号	マンホ ール 深	流出管		流入管				副管		鉄蓋		調整リング			斜壁ブロック				直壁ブロック						躯体ブロック						底版	調整金具			調整 高	
		径	管底 高	径	管底 高	落差	削孔 数	径	削孔 数	T-25	T-14	50	100	150	床版 タイプ				300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	130		25	45			
										110	110				150	300	450	600																個		
		m	mm	m	mm	m	mm	個	mm	個	組	個			個				個						個						個			mm		
M-31	1.200	200	3.550	150	3.650	100	1				1	1				1													1	1		0	1.200+0.160+0.130=1.490			
	H≦3.0	1	箇所	150																																
	3.0<H≦4.0		箇所	200			2																													
	4<H≦5.0		箇所	100						1	1				1												1	1		0						

[補助]

内径300mm塩ビマンホール数量計算表
本管径φ 200 mm

() 工事

マンホール番号	地盤高	流出高	マンホール深 h1 (m)	防護鉄蓋		基礎碎石 (t=17cm)			小型マンホール工		備考
				(T-25A) (個)	(T-14A) (個)	BH0.35 (m2)	BH0.20 (m2)	人力 (m2)	起点・中間 (箇所)	底部会合 (箇所)	
M- 30	4.79	2.880	1.910		1		0.18		1		
M- 88	4.37	3.138	1.232		1		0.18		1		
M- 89	4.35	3.150	1.200		1		0.18		1		
M- 58	4.12	1.926	2.194		1		0.18		1		
M- 87	4.41	3.056	1.354		1		0.18		1		
合計			7.890		5		0.90		5		
設置工計	5	箇所	起点・中間		底部会合						
			H≤2.0	2.0<H≤3.5	H≤2.0	2.0<H≤3.5					
平均マンホール深	1.578	m	4	1							

[補 助]		取 付 管 工 (No.1)										() 工 事						
舗装表層厚 = 0.1 cm		As-5-5-10-30		国道(車道)		本管掘削幅 = 0.60 m		舗装切断控除 0.30 m		管径φ 150 mm								
線 名	樹設置 箇所	取付管延長 箇所 × m = 小計		本管土被		a	b	c		a × b × c	ソ異 ケツ ト形	塩 ビ 接 続	可 と う 継 手	取付樹			蓋樹	人 孔 番 号
				掘削深	掘削幅	掘削延長		掘削土量	H ≤ 1.5	1.5 < H				キャップ	塩ビ製蓋 T-2	防護蓋 T-8		
				下流 上流	平均	m		m ³										
1035-1-2	右	1	1 × 2.00	2.00	1.11	0.93	0.64	2.00 - 0.3 × 1	1.7	1.0	1	1	1			1	M-	30
	左	1	1 × 2.00	2.00	1.06	0.93	0.64	2.00 - 0.3 × 1	1.7	1.0	1	1	1			1	M-	31
1002-2-1	右	2	2 × 3.20	6.40	1.53	1.11	0.66	6.40 - 0.3 × 2	5.8	4.2			2			2	M-	34
	左				1.28	1.41											M-	36
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
計		4		10.40						9.2	6.2	ケ 2	箇所 4	ケ 箇所 4	箇所 4	箇所 4	箇所 4	箇所 4
掘削	バックホー		0.20m ³		6.2		埋戻し (発生土)		6.2 - (0.550 + 0.600) / 2 × 0.25 × 9.2		4.9		m ³					
残土	6.2 - (4.9 / 0.9) =		0.78		0.8		砂基礎		[(0.550 + 0.600) / 2 × 0.250 - 0.15 × 2 × π / 4] × 9.2		1.2		m ³					
取付管布設および 支管取付工	L < 3.0m		2		箇所		樹設置工		樹深 H ≤ 1.5m		4		箇所					
	3.0m ≤ L < 5.0m		2		箇所				樹深 1.5 < H		箇所							
	平均L=2.60 m		5.0m ≤ L < 12.0m		箇所				キャップ		箇所							

[補 助]		取 付 管 工 (No.2)										() 工 事							
舗装表層厚 = 10 cm		As-5-5-10-30		市道(歩道)		本管掘削幅 = 0.95 m													
上層路盤厚 = 10.00 cm						舗装切断控除 0.48 m		管径φ 150 mm											
下層路盤厚 = 30.00 cm																			
線名	樹設置箇所	取付管延長		本管土被		a	b	c		a×b×c	ソ異ケツト形	塩ビ接続	可とう継手	取付樹			蓋樹		人孔番号
		箇所 × m =	小計	下流上流	平均	掘削深	掘削幅	掘削延長		掘削土量				H ≤ 1.5	1.5 < H	キャップ	塩ビ製蓋 T-2	防護蓋 T-8	
m	m	m	m	m	m	m	m	m		m ³									
1035-1-1	右	1	1 × 3.20	3.20	1.64		1.22	3.20 - 0.3 × 1		2.9	2.4				1		1	M-15	
	左				1.64	1.64	1.22	0.67										M-16	
1035-1-1	右	1	1 × 3.20	3.20	1.62		1.21	3.20 - 0.3 × 1		2.9	2.3				1		1	M-16	
	左				1.60	1.61	1.20	0.67										M-17	
1612-3	右				2.27													M-79	
	左	1	1 × 2.75	2.75	2.25	2.26	1.53	0.69	2.75 - 0.48 × 1	2.3	2.3				1		1	M-81	
1612-3	右				2.23		1.43	0.69										M-81	
	左	3	3 × 2.75	8.25	2.23	2.23	1.52	0.69	8.25 - 0.48 × 3	6.8	6.6				3		3	M-82	
1612-3	右				2.21		1.42	0.69										M-82	
	左	1	1 × 2.75	2.75	2.19	2.20	1.50	0.69	2.75 - 0.48 × 1	2.3	2.2				1		1	M-83	
1612-3	右				2.17		1.40	0.69										M-83	
	左	2	2 × 2.75	5.50	2.18	2.18	1.49	0.69	5.50 - 0.48 × 2	4.5	4.3				2		2	M-84	
1612-3	右				2.16		1.39	0.69										M-84	
	左	3	3 × 2.75	8.25	2.14	2.15	1.48	0.7	8.25 - 0.3 × 3	7.4	7.6				3		3	M-85	
	右						1.47	0.7											
	左																		
	右																		
	左																		
	右																		
	左																		
	右																		
	左																		
	右																		
	左																		
計		12			13.75					11.9	11.9	ケ	箇所	ケ	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所
掘削	バックホー 0.20m ³									11.9		埋戻し(発生土)		11.9 - (0.550 + 0.600)/2 × 0.25 × 11.9				10.2	
残土	11.9 - (10.2 / 0.9) = 0.58									0.6		砂基礎		[(0.550 + 0.600)/2 × 0.250 - 0.15 × 2 × π/4] × 11.9				1.5	
取付管布設および支管取付工	平均L=1.15 m		L<3.0m		10	箇所	樹設置工		樹深 H≤1.5m				樹深 1.5<H				8		
			3.0m ≤ L < 5.0m		2	箇所			キャップ								4		
			5.0m ≤ L < 12.0m			箇所													

[補助] 取付管工 (No.3) () 工事

市道(車道)
 舗装表層厚 = 0.05 cm As-5-10-10 本管掘削幅 = 0.95 m
 上層路盤厚 = 0.10 cm 舗装切断控除 0.48 m 管径φ 150 mm
 下層路盤厚 = 0.10 cm

路線名	樹設置箇所	取付管延長		本管土被		a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m	a×b×c 掘削土量 m ³	ソ異 ケツ ト形	塩 ビ 接 続	可 と う 継 手	取付樹			蓋 樹 防 護 蓋 T-8	人 孔 番 号	
		箇所 × m =	小計	下流 上流	平均								H ≤ 1.5	1.5 < H	キャップ			
		管所	管所 × m =	小計	m	m	m	m	m ³	ケ	ケ	箇所	箇所	箇所	箇所			
1626-1	右			1.99													M-32	
	左	1	1 × 0.80	0.80	1.92	1.96	1.38	0.69	0.80 - 0.48 × 1	0.3	0.3	1	1		1		M-58	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
計	1			0.80						0.3	0.3	ケ	箇所	ケ	箇所	箇所	箇所	箇所
掘削				バックホー	0.20m ³				0.3					埋戻し (発生土)	$0.3 - \frac{(0.550 + 0.600)}{2} \times 0.25 \times 0.3$			m ³
残土									0.0					砂基礎	$\frac{[(0.550 + 0.600)/2 \times 0.250 - 0.15 \cdot 2 \times \pi/4] \times 0.3}{}$			m ³
取付管布設および 支管取付工				L<3.0m					箇所					樹設置工	樹深 H ≤ 1.5m			箇所
				3.0m ≤ L < 5.0m					箇所						樹深 1.5 < H			箇所
	平均L=0.80 m			5.0m ≤ L < 12.0m					箇所						キャップ			箇所

[補 助]		取 付 管 工 (No.4)										() 工 事									
舗装表層厚 = <input type="text"/> cm		国道(歩道)		未舗装		本管掘削幅 = 0.60 m		舗装切断控除 0.30 m		管径φ 150 mm											
路 線 名	樹設置 箇所	取付管延長			本管土被		a	b	c		a×b×c	ソ異 ケツ ト形	塩 ビ 接 続	可 とう 継 手	取付樹			蓋樹		人 孔 番 号	
		箇所 × m =	小計	下流	平均	掘削深	掘削幅	掘削延長		掘削土量	H ≤ 1.5				1.5 < H	キャップ	塩ビ製蓋 T-2	防護蓋 T-8			
		m	m	m	m	m	m	m	m ³												
1612-2	右	2	2 × 0.80	1.60	1.15	0.95	0.64	1.60 - 0.3 × 2		1.0	0.6				2			2	M-87		
	左	1	1 × 0.80	0.80	1.03	0.95	0.64	0.80 - 0.3 × 1		0.5	0.3				1			1	M-88		
1612-2	右	1	1 × 0.80	0.80	1.03	0.91	0.64	0.80 - 0.3 × 1		0.5	0.3	1	1		1			1	M-88		
	左				1.00	1.02													M-89		
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
計		4			3.20						2.0	1.2	ヶ	箇所	ヶ	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	
掘削			バックホー		0.20m ³					1.2	埋戻し(発生土)		1.2 - (0.550 + 0.600) / 2 × 0.25 × 2.0						0.9	m ³	
残土					1.2 - (0.9 / 0.9) = 0.19					0.2	砂基礎		[(0.550 + 0.600) / 2 × 0.250 - 0.15 × 2 × π / 4] × 2.0						0.3	m ³	
取付管布設および支管取付工			L < 3.0m						4		箇所		樹設置工		樹深 H ≤ 1.5m				4		箇所
			3.0m ≤ L < 5.0m						箇所				樹深 1.5 < H						箇所		
平均L=0.80 m			5.0m ≤ L < 12.0m						箇所				キャップ						箇所		

[補助]

塩ビ管管布設付帯工 (No.1)

() 工事

国道(車道)

アスファルト(機械)

掘削幅 = 0.95 m

路線名	人孔番号	人孔管延長(m)	舗装切断工		路盤工		表層工		
			t = 0.10 m	m	t = 0.40 m	m ²	A=舗装幅員×延長	m ²	
1035-1-1	M-15 ~ M-16	56.00	2 × 56.00	112.00	0.95 × 56.00	53.2	0.95 × 56.00	53.2	
1035-1-1	M-16 ~ M-17	50.00	2 × 50.00	100.00	0.95 × 50.00	47.5	0.95 × 50.00	47.5	
1035-1-2	M-15 ~ M-30	5.00	2 × 5.00	10.00	0.95 × 5.00	4.8	0.95 × 5.00	4.8	
1002-2-3	M-32 ~ M-34	15.30	2 × 15.30	30.60	0.95 × 15.30	14.5	0.95 × 15.30	14.5	
1002-2-1	M-34 ~ M-36	43.00	2 × 43.00	86.00	0.95 × 43.00	40.9	0.95 × 43.00	40.9	
1612-3	M-79 ~ M-81	30.00	2 × 30.00	60.00	0.95 × 30.00	28.5	0.95 × 30.00	28.5	
1612-3	M-81 ~ M-82	50.00	2 × 50.00	100.00	0.95 × 50.00	47.5	0.95 × 50.00	47.5	
1612-3	M-82 ~ M-83	50.00	2 × 50.00	100.00	0.95 × 50.00	47.5	0.95 × 50.00	47.5	
1612-3	M-83 ~ M-84	50.00	2 × 50.00	100.00	0.95 × 50.00	47.5	0.95 × 50.00	47.5	
1612-3	M-84 ~ M-85	52.80	2 × 52.80	105.60	0.95 × 52.80	50.2	0.95 × 52.80	50.2	
1612-2	M-85 ~ +3.00	3.00	2 × 3.00	6.00	0.95 × 3.00	2.9	0.95 × 3.00	2.9	
1613	M-79 ~ +2.85	2.85	2 × 2.85	5.70	0.95 × 2.85	2.7	0.95 × 2.85	2.7	
1626-1	M-32 ~ +3.00	3.00	2 × 3.00	6.00	0.95 × 3.00	2.9	0.95 × 3.00	2.9	
1002-2-1	M-36 ~ 25.2	25.20	2 × 25.20	50.40	0.95 × 25.20	23.9	0.95 × 25.20	23.9	
計		436.15		872.30		414.5		414.5	
既設舗装取壊し(BH 0.45)			414.5 m ²	仮舗装取壊し(BH 0.45)			m ²	b < 1.4 = 414.5 m ²	
既設舗装取壊し(人力)			m ²	仮舗装取壊し(人力)			m ²	1.4 ≤ b ≤ 3.0 = m ²	
								3.0 < b = m ²	
								(b=施工幅)	
舗装殻処分工 =			414.5 × 0.1 =	41.5			舗装殻処分工		
仮舗装殻処分工 =			0.0 × 0.03 =	0.0			41.5 m ³		

[補助]		塩ビ管管布設付帯工 (No.2)					()工事	
市道(車道) アスファルト(機械)			掘削幅= 0.95 m					
路線名	人孔番号	人孔管延長(m)	舗装切断工		路盤工		表層工	m
			t = 0.05 m	m	t = 0.20 m	m ²	A=舗装幅員×延長	m ²
1613	+2.85 ~ M-78	19.45	2 × 19.45	38.90	0.95 × 19.45	18.5	0.95 × 19.45	18.5
1626-1	+3.00 ~ M-58	8.40	2 × 8.40	16.80	0.95 × 8.40	8.0	0.95 × 8.40	8.0
			2					
			2					
			2					
			2					
			2					
			2					
			2					
計		27.85		55.70		26.5		26.5
既設舗装取壊し(BH 0.45)			26.5 m ²	仮舗装取壊し(BH 0.45)		m ²	b < 1.4 =	26.5 m ²
既設舗装取壊し(人力)			m ²	仮舗装取壊し(人力)		m ²	1.4 ≤ b ≤ 3.0 =	m ²
							3.0 < b =	m ²
							(b=施工幅)	
舗装殻処分工 =			26.5 × 0.05 =	1.3		舗装殻処分工		
仮舗装殻処分工 =			0.0 × 0.03 =	0.0		1.3 m ³		

[補助]

取付管付帯工(No.1)

()工事

舗装表層厚 = 10 cm 国道(車道)
 上層路盤厚 = 10 cm 機械
 下層路盤厚 = 30 cm

路線名	柵設置		舗装切断工			路盤工			表層工		人孔番号
	箇所	箇所	列 × m × 箇所	m	m × 掘削幅 × 箇所	m ²	(掘削幅 + 影響幅) × m	m ²			
1035-1-1	右	1	2 × 3.20 × 1	6.40	3.20 × 0.77 × 1	2.5	本管舗装部で計上		M-15		
	左								M-16		
1035-1-1	右	1	2 × 3.20 × 1	6.40	3.20 × 0.77 × 1	2.5			M-16		
	左								M-17		
1002-2-1	右	2	2 × 3.20 × 2	12.80	3.20 × 0.75 × 2	4.8			M-34		
	左								M-36		
1612-3	右								M-79		
	左	1	2 × 2.75 × 1	5.50	2.75 × 0.84 × 1	2.3			M-81		
1612-3	右								M-81		
	左	3	2 × 2.75 × 3	16.50	2.75 × 0.83 × 3	6.8			M-82		
1612-3	右								M-82		
	左	1	2 × 2.75 × 1	5.50	2.75 × 0.83 × 1	2.3			M-83		
1612-3	右								M-83		
	左	2	2 × 2.75 × 2	11.00	2.75 × 0.83 × 2	4.6			M-84		
1612-3	右								M-84		
	左	3	2 × 2.75 × 3	16.50	2.75 × 0.83 × 3	6.8			M-85		
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
計				80.60		32.6					
舗装殻処分工		仮舗装		×		m ³					
		本舗装		32.6 × 0.1		3.26 m ³		舗装殻処分工 3.26 m ³			

[補助]

取付管付帯工(No.3)

()工事

舗装表層厚 = 5 cm 市道(車道)
 上層路盤厚 = 10 cm 機械
 下層路盤厚 = 10 cm

路線名	柵設置		舗装切断工		路盤工		表層工		人孔番号
	箇所		列 × m × 箇所	m	m × 掘削幅 × 箇所	m ²	(掘削幅+影響幅) × m	m ²	
1626-1	右								M-32
	左	1	2 × 0.50 × 1	1.00	0.50 × 0.77 × 1	0.4			M-58
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
計				1.00		0.4			
舗装殻処分工		仮舗装				0.03	m ³		
		本舗装				0.05	m ³		
		0.4				0.02	m ³	舗装殻処分工	

鋼材運搬算定表

(補助)

	仮設リース材		備 考
	往路(t)	復路(t)	
軽量鋼矢板(l=2.0)	3.023	3.023	軽量鋼矢板 損料計算書
軽量鋼矢板(l=2.5)	5.405	5.405	軽量鋼矢板 損料計算書
軽量鋼矢板(l=3.0)	7.488	7.488	軽量鋼矢板 損料計算書
軽量鋼矢板(l=3.5)			軽量鋼矢板 損料計算書
軽量金属支保(1段支保)	0.517	0.517	軽量金属支保 損料算定
軽量金属支保(2段支保)	1.317	1.317	軽量金属支保 損料算定
計	17.75	17.75	
合 計	往復路計 17.8 t		

軽量鋼矢板損料計算書 1

軽量鋼矢板長さ	L=2.0m		1段		
補助延長 =	43.00m	1回当り使用延長 =	30.00m		
単独延長 =	28.00m	転用回数 =	3回		
全体延長 =	71.00m				
1回当りの重量 =	(30.00m ÷ 0.25) × 2 ×		2.0m	× 10.4 kg/m =	4992kg
				=	4.992 t
全体矢板損料 =	4.992 t	×	27日	×	132円/ t = 17,791 円
補助矢板損料 =	17,791	× (43.00m	÷	71.00m) = 10,774 円
単独矢板損料 =	17,791	-	10,774	=	7,017 円
全体矢板修理損耗費 =	4.992 t	× {1/2 × (3回	+1)}	× 5500円/ t = 54,912 円
補助修理損耗費 =	54,912	× (43.00m	÷	71.00m) = 33,256 円
単独修理損耗費 =	54,912	-	33,256	=	21,656 円
全体矢板運搬重量 =	4.992 t				
補助運搬重量 =	4.992 t	× (43.00m	÷	71.00m) = 3.023 t
単独運搬重量 =	4.992 t	-	3.023	=	1.969 t

軽量鋼矢板損料計算書 2

軽量鋼矢板長さ	L=2.5m		1段		
補助延長 =	134.70m	1回当り使用延長 =	30.00m		
単独延長 =	20.80m	転用回数 =	7回		
全体延長 =	155.50m				
1回当りの重量 =	(30.00m ÷ 0.25) × 2 ×		2.5m	× 10.4 kg/m =	6240kg
				=	6.240 t
全体矢板損料 =	6.240 t	×	37日	×	132円/ t = 30,476 円
補助矢板損料 =	30,476	× (134.70m	÷	155.50m) = 26,399 円
単独矢板損料 =	30,476	-	26,399	=	4,077 円
全体矢板修理損耗費 =	6.240 t	× {1/2 × (7回	+1)}	× 5500円/ t = 137,280 円
補助修理損耗費 =	137,280	× (134.70m	÷	155.50m) = 118,917 円
単独修理損耗費 =	137,280	-	118,917	=	18,363 円
全体矢板運搬重量 =	6.240 t				
補助運搬重量 =	6.240 t	× (134.70m	÷	155.50m) = 5.405 t
単独運搬重量 =	6.240 t	-	5.405	=	0.835 t

軽量鋼矢板長さ		L=2.5m		2段	
補助延長=	54.00m	1回当り使用延長=	30.00m		
単独延長=		転用回数=	2回		
全体延長=	54.00m				
1回当りの重量=(30.00m ÷ 0.25) × 2 × 2.5m × 10.4 kg/m = 6240kg					
				=	6.240 t
全体矢板損料=	6.240 t	×	17日	×	132円/ t = 14,002 円
補助矢板損料=	14,002	×	(54.00m ÷ 54.00m)	=	14,002 円
単独矢板損料=	14,002	-	14,002	=	円
全体矢板修理損耗費=	6.240 t	×	{1/2 × (2回 + 1)}	×	5500円/ t = 51,480 円
補助修理損耗費=	51,480	×	(54.00m ÷ 54.00m)	=	51,480 円
単独修理損耗費=	51,480	-	51,480	=	円
全体矢板運搬重量=	6.240 t				
補助運搬重量=	6.240 t	×	(54.00m ÷ 54.00m)	=	6.240 t
単独運搬重量=	6.240 t	-	6.240	=	t
軽量鋼矢板長さ		L=3.0m			
補助延長=	232.80m	1回当り使用延長=	30.00m		
単独延長=		転用回数=	8回		
全体延長=	232.80m				
1回当りの重量=(30.00m ÷ 0.25) × 2 × L=3.0m × 10.4 kg/m = 7488kg					
				=	7.488 t
全体矢板損料=	7.488 t	×	42日	×	132円/ t = 41,513 円
補助矢板損料=	41,513	×	(232.80m ÷ 232.80m)	=	41,513 円
単独矢板損料=	41,513	-	41,513	=	円
全体矢板修理損耗費=	7.488 t	×	{1/2 × (8回 + 1)}	×	5500円/ t = 185,328 円
補助矢板損料=	185,328	×	(232.80m ÷ 232.80m)	=	185,328 円
単独矢板損料=	185,328	-	185,328	=	円
全体矢板修理損耗費=	7.488 t				
補助運搬重量=	7.488 t	×	(232.80m ÷ 232.80m)	=	7.488 t
単独運搬重量=	7.488 t	-	7.488	=	t

軽量金属支保材損料算定 1段支保

補助

腹起し 110×130
水圧サポート 70タイプ

矢板長

(参考)
2.0~2.5 m

1. アルミ製腹起し・水圧式サポートの全体賃料計算式は
全体賃料 = 1日1本当り賃料 × 1ブロック当り支保本数 × 供用日数

2. 水圧ポンプ1m当り賃料計算式は
全体賃料 = 1日1台当り賃料 × 供用日数

・アルミ製腹起し1日1本当り賃料及び基本料
1日1本当り賃料(4m/本)
基本料

・水圧式サポート1日1本当り賃料及び基本料
1日1本当り賃料
基本料

・水圧ポンプ1日1台当り賃料及び基本料
1日1本当り賃料
基本料

	2023	P.819	P.297
	建設物価	積算資料	平均価格
68円	68円	68円	68円
500円	500円	500円	500円
110円	110円	110円	110円
500円	500円	500円	500円
154円	158円	150円	154円
500円	500円	500円	500円

※賃料単位は、適時確認する事。

	矢板長		
	2.0m	2.5m	
1ブロック延長	30.00m	30.00m	
支保工本数	15本	15本	0本
供用日数	27日	37日	

全体賃料
アルミ製腹起し = 68円 × (15本 × 27日 + 15本 × 37日 + 0本 × 日) = 65,280 円
水圧式サポート = 110円 × (15本 × 27日 + 15本 × 37日 + 0本 × 日) = 105,600 円
水圧ポンプ = 154円 × (27日 + 37日 + 日) = 9,856 円

基本料
アルミ製腹起し = 15本 × 1段 × 500円 = 7,500円
水圧式サポート = 15本 × 1段 × 500円 = 7,500円
水圧ポンプ = 500円

合計 15,500円

全体延長 = 226.50 m
補助延長 = 177.70 m

補助賃料(腹起し) = 65,280円 × (177.70 ÷ 226.50) = 51,215 円
単独賃料(腹起し) = 65,280円 - 51,215円 = 14,065 円

補助賃料(水圧サポート) = 105,600円 × (177.70 ÷ 226.5) = 82,848 円
単独賃料(水圧サポート) = 105,600円 - 82,848円 = 22,752 円

補助賃料(水圧ポンプ) = 9,856円 × (177.70 ÷ 226.5) = 7,732 円
単独賃料(水圧ポンプ) = 9,856円 - 7,732円 = 2,124 円

補助基本料 = 15,500円 × (177.70 ÷ 226.5) = 12,160 円
単独基本料 = 15,500円 - 12,160円 = 3,340 円

運搬重量
腹起し材 = 15本 × 38.6kg/本 = 579 kg
サポート材 = 15本 × 5.3kg/本 = 80 kg
重量合計 659 kg

補助運搬 = 659kg × (177.70 ÷ 226.5) = 517kg
単独運搬 = 659kg - 517kg = 142kg

軽量金属支保材損料算定 2段支保

補助

腹起し 110×130
水圧サポート 70タイプ

矢板長

(参考)
2.5~3.0 m

1. アルミ製腹起し・水圧式サポートの全体賃料計算式は
全体賃料 = 1日1本当り賃料 × 1ブロック当り支保本数 × 供用日数

2. 水圧ポンプ1m当り賃料計算式は
全体賃料 = 1日1台当り賃料 × 供用日数

・アルミ製腹起し1日1本当り賃料及び基本料
1日1本当り賃料(4m/本)
基本料

・水圧式サポート1日1本当り賃料及び基本料
1日1本当り賃料
基本料

・水圧ポンプ1日1台当り賃料及び基本料
1日1本当り賃料
基本料

	建設物価	積算資料	平均価格
68円	68円	68円	68円
500円	500円	500円	500円
101円	93円	110円	101円
500円	500円	500円	500円
159円	158円	160円	159円
500円	500円	500円	500円

※賃料単位は、適時確認する事。

	矢板長		
	2.5m	3.0m	
1ブロック延長	30.00m	30.00m	
支保工本数	30本	30本	0本
供用日数	17日	42日	

全体賃料
アルミ製腹起し = $68円 \times (30本 \times 17日 + 30本 \times 42日 + 0本 \times 日)$ = 120,360 円
水圧式サポート = $101円 \times (30本 \times 17日 + 30本 \times 42日 + 0本 \times 日)$ = 178,770 円
水圧ポンプ = $159円 \times (17日 + 42日 + 日)$ = 9,381 円

基本料
アルミ製腹起し = $30本 \times 2段 \times 500円$ = 30,000円
水圧式サポート = $30本 \times 2段 \times 500円$ = 30,000円
水圧ポンプ = $500円$ = 500円

合 計 60,500円

全体延長 = 286.80 m
補助延長 = 286.80 m

補助賃料(腹起し) = 120,360円 × (286.80 ÷ 286.80) = 120,360 円
単独賃料(腹起し) = 120,360円 - 120,360円 = 0 円

補助賃料(水圧サポート) = 178,770円 × (286.80 ÷ 286.80) = 178,770 円
単独賃料(水圧サポート) = 178,770円 - 178,770円 = 0 円

補助賃料(水圧ポンプ) = 9,381円 × (286.80 ÷ 286.80) = 9,381 円
単独賃料(水圧ポンプ) = 9,381円 - 9,381円 = 0 円

補助基本料 = 60,500円 × (286.80 ÷ 286.80) = 60,500 円
単独基本料 = 60,500円 - 60,500円 = 0 円

運搬重量 腹起し材 = 30本 × 38.6kg/本 = 1158 kg
サポート材 = 30本 × 5.3kg/本 = 159 kg
重量合計 1317 kg

補助運搬 = 1317kg × (286.80 ÷ 286.80) = 1317kg
単独運搬 = 1317kg - 1317kg = 0kg

工程表（軽量鋼矢板）

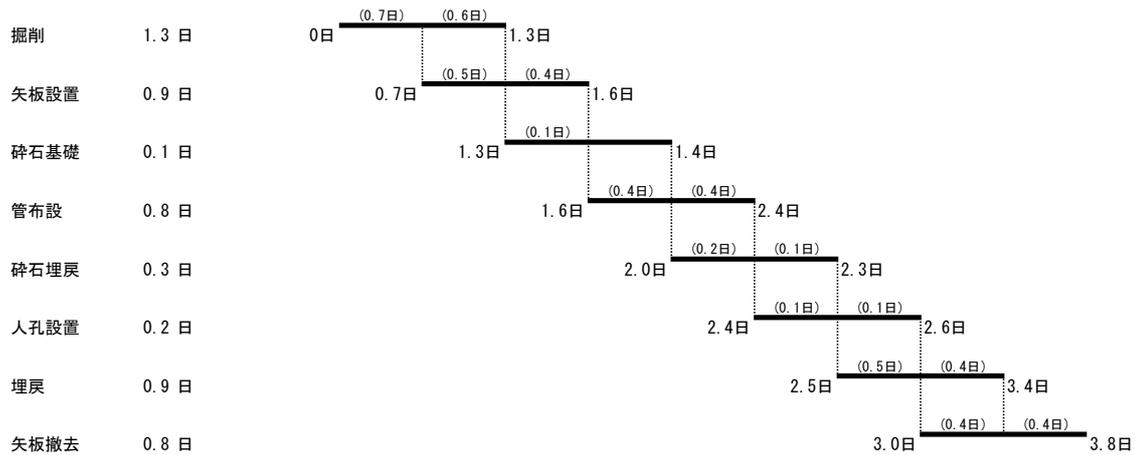
◎矢板の種類 軽量鋼矢板（10.4kg/m） ◎矢板長 L=2.0m B=0.25m
 ◎転用回数 2回 ◎不稼働率 1.70 ◎水替路線延長 L=43.0m
 ◎人孔全体数 1基 ◎17'ロッキ延長 L=30.0m ◎転用回数（水替路線） 2回
 塩ビ人孔 組立0号 組立1号 1基 ◎17'ロッキ重量 4.992 t

◎算出諸元

水替 有無	路線番号	人孔（基）			路線延長 (m)	管体延長 (m)	掘削幅 (m)	掘削工 (m ³)			碎石基礎 (m ³)	碎石埋戻 (m ³)	埋戻工 (m ³)			備考
		塩ビ製	組立0号	組立1号				BH0.10m3	BH0.20m3	BH0.35m3			BH0.10m3	BH0.20m3	BH0.35m3	
有り	1002-2-1			1	43.00	42.10	0.95		65.8		4.0	10.7		33.1	補助	
	計			1	43.00	42.10			65.8		4.0	10.7		33.1		

		全体数量	1回当り数量 全体/転用回数	日当り施工量	実働日数	供用日数
・掘削	BH0.10m3	m3	m3	32 m3 下歩掛P.14	日 = 日	
	BH0.20m3	65.8 m3	32.9 m3	43 m3 下歩掛P.14	0.77 日 = 1.3 日	
	BH0.35m3	m3	m3	60 m3 下歩掛P.14	日 = 日	
・矢板設置		43.00 m	21.5 m	39.3 m 下歩掛P.37	0.55 日 = 0.9 日	
		4.0 m3	2 m3	33 m3 下歩掛P.18	0.06 日 = 0.1 日	
・管布設		42.10 m	21.05 m	45.5 m 下歩掛P.26	0.46 日 = 0.8 日	
・碎石埋戻		10.7 m3	5.3 m3	33 m3 下歩掛P.18	0.16 日 = 0.3 日	
		塩ビ人孔	基	25 基 下歩掛（参）P.14	日 = 日	
・人孔設置	組立0号	基	基	5 基 下歩掛（参）P.12	日 = 日	
	組立1号	1 基	0.5 基	4 基 下歩掛（参）P.12	0.13 日 = 0.2 日	
		BH0.10m3	m3	m3	33 m3 下歩掛P.18	日 = 日
・埋戻	BH0.20m3	33.1 m3	16.6 m3	33 m3 下歩掛P.18	0.50 日 = 0.9 日	
	BH0.35m3	m3	m3	33 m3 下歩掛P.18	日 = 日	
		43.00 m	21.5 m	43.5 m 下歩掛P.37	0.49 日 = 0.8 日	

【工程表】



補助延長=	43.00	単独延長=	3.8日 × 2回	=	7.6日	=	8日	補助	8日	単独
矢板賃料日数			[0.9日/2 + (3.0日 - 1.6日) + 0.8日/2] × 2回 + 5 + 4	=	13.5日	=	14日		14日	
水替			[(3日 - 0.7日) × 2回] / 1.70	=	2.7日	=	3日		3日	
交通整理員			7.6日 × 2人	=	15.2人	=	16人		16人	

工程表 (軽量鋼矢板)

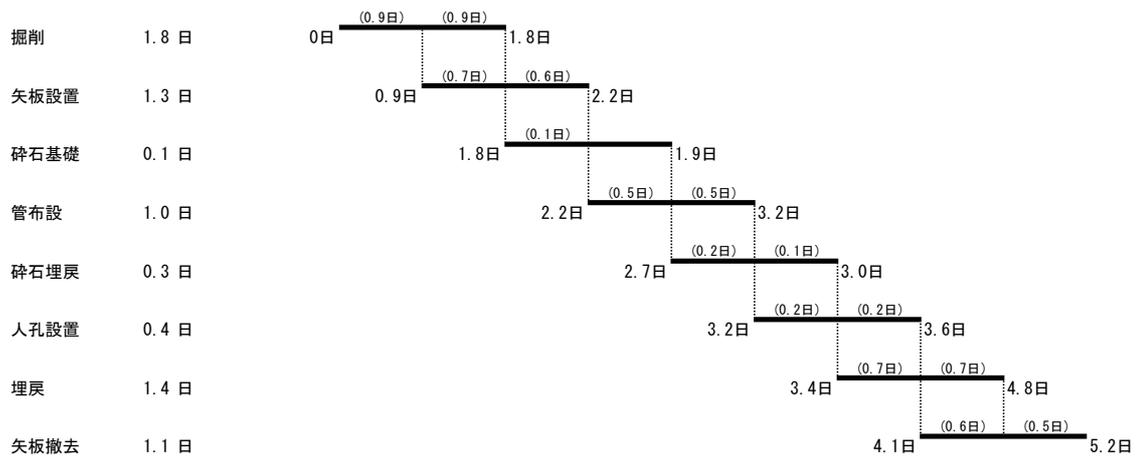
◎矢板の種類	軽量鋼矢板 (10.4kg/m)	◎矢板長	L=2.50m B=0.25m	1段	
◎転用回数	5回	◎不稼働率	1.70	◎水替路線延長	L=134.70m
◎人孔全体数	6基	◎17'ロック延長	L=30.0m	◎転用回数 (水替路線)	6回
	塩ビ人孔				
	組立0号				
	組立1号				
	5基	◎17'ロック重量	6.24	t	

◎算出諸元

水替 有無	路線番号	人孔 (基)			路線延長 (m)	管体延長 (m)	掘削幅 (m)	掘削工 (m ³)			碎石基礎 (m ³)	碎石埋戻 (m ³)	埋戻工 (m ³)			備考
		塩ビ製	組立0号	組立1号				BHO.10m3	BHO.20m3	BHO.35m3			BHO.10m3	BHO.20m3	BHO.35m3	
有り	1035-1-1			3	106.00	104.20	0.95		183.9			9.9	26.4		103.3	
有り	1612-2	1		1	19.00	18.10	0.95		33.0			1.7	4.6		24.6	
有り	1612-4			1	9.70	9.25	0.95		15.9			0.9	2.3		8.5	
	計	1		5	134.70	131.55			232.8			12.5	33.4		136.4	

	全体数量	1回当り数量 全体/転用回数	日当り施工量	実働日数	供用日数
・掘削	BHO.10m3	m3	m3	32 m3	日 = 日
	BHO.20m3	232.8 m3	46.6 m3	下歩掛P.14 43 m3	1.08 日 = 1.8 日
	BHO.35m3	m3	m3	下歩掛P.14 60 m3	日 = 日
・矢板設置	134.70 m	26.94 m	26.94 m	下歩掛P.14 33.9 m	0.79 日 = 1.3 日
				下歩掛P.37	
・碎石基礎	12.5 m3	2.5 m3	2.5 m3	33 m3	0.08 日 = 0.1 日
・管布設	131.55 m	26.31 m	26.31 m	下歩掛P.18 45.5 m	0.58 日 = 1.0 日
				下歩掛P.26	
・碎石埋戻	33.4 m3	6.7 m3	6.7 m3	33 m3	0.20 日 = 0.3 日
				下歩掛P.18	
・人孔設置	塩ビ人孔	1 基	0.2 基	25 基	0.01 日 = 日
	組立0号	基	基	下歩掛 (参) P.14 5 基	日 = 日
	組立1号	5 基	1.0 基	下歩掛 (参) P.12 4 基	0.25 日 = 0.4 日
・埋戻	BHO.10m3	m3	m3	下歩掛 (参) P.12 33 m3	日 = 日
	BHO.20m3	136.4 m3	27.3 m3	下歩掛P.18 33 m3	0.83 日 = 1.4 日
	BHO.35m3	m3	m3	下歩掛P.18 33 m3	日 = 日
・矢板撤去	134.70 m	26.94 m	26.94 m	下歩掛P.18 40 m	0.67 日 = 1.1 日
				下歩掛P.37	

【工程表】



補助延長 = 134.70	単独延長 =						
全体工期	5.2日 × 5回	=	26.0日	=	26日	補助	単独
矢板賃料日数	{1.3日/2 + (4.1日 - 2.2日) + 1.1日/2} × 5回 + 5 + 4	=	24.5日	=	25日	25日	
水替	{(4.1日 - 0.9日) × 6回} / 1.70	=	11.3日	=	12日	12日	
交通整理員	26日 × 2人	=	52.0人	=	52人	52人	

工程表（軽量鋼矢板）

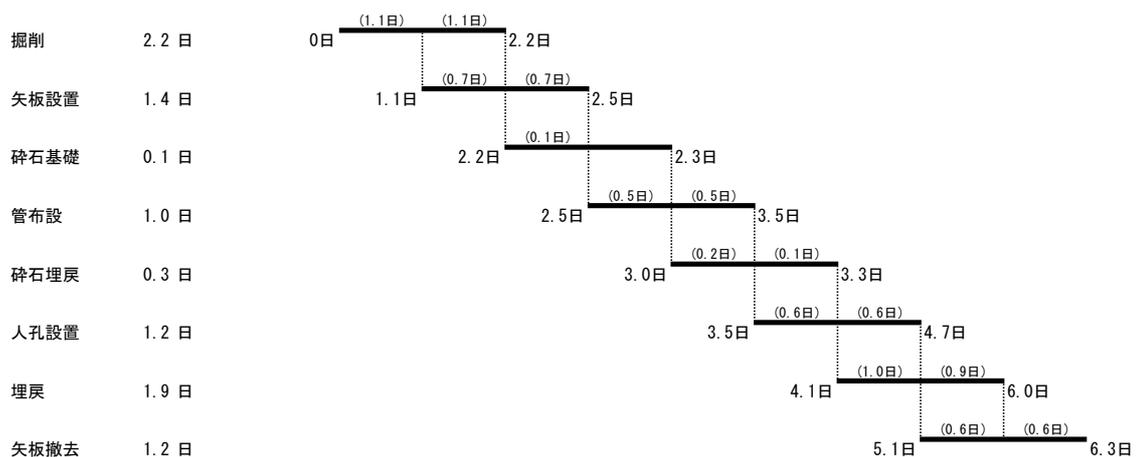
◎矢板の種類 軽量鋼矢板（10.4kg/m） ◎矢板長 L=2.50m B=0.25m 2段
 ◎転用回数 2回 ◎不稼働率 1.70 ◎水替路線延長 L=54.0m
 ◎人孔全体数 7基 ◎17'ロッキ延長 L=30.0m ◎転用回数（水替路線） 4回
 塩ビ人孔 2基 ◎17'ロッキ重量 6.24 t
 組立0号 5基

◎算出諸元

水替 有無	路線番号	人孔（基）			路線延長 (m)	管体延長 (m)	掘削幅 (m)	掘削工 (m ³)			砕石基礎 (m ³)	砕石埋戻 (m ³)	埋戻工 (m ³)			備考
		塩ビ製	組立0号	組立1号				BHO.10m3	BHO.20m3	BHO.35m3			BHO.10m3	BHO.20m3	BHO.35m3	
有リ	1035-1-2	1	1	1	5.00	4.25	0.95				0.4	1.1			5.7	
有リ	1002-2-3		2	2	15.30	14.40	0.95		29.8		1.4	3.7			18.2	
有リ	1626-1	1	1	1	11.40	10.65	0.95		23.8		1.0	2.7			16.7	
有リ	1613			1	22.30	21.40	0.95		46.1		2.0	5.4			32.3	
	計	2		5	54.00	50.70			109.2		4.8	12.9			72.9	

		全体数量	1回当り数量 全体/転用回数	日当り施工量	実働日数	供用日数
・掘削	BHO.10m3	m3	m3	32 m3 下歩掛P.14	日 = 日	日
	BHO.20m3	109.2 m3	54.6 m3	43 m3 下歩掛P.14	1.27 日 = 2.2 日	
	BHO.35m3	m3	m3	60 m3 下歩掛P.14	日 = 日	
・矢板設置		54.00 m	27 m	33.9 m 下歩掛P.37	0.80 日 = 1.4 日	
・砕石基礎		4.8 m3	2.4 m3	33 m3 下歩掛P.18	0.07 日 = 0.1 日	
・管布設		50.70 m	25.35 m	45.5 m 下歩掛P.26	0.56 日 = 1.0 日	
・砕石埋戻		12.9 m3	6.4 m3	33 m3 下歩掛P.18	0.19 日 = 0.3 日	
・人孔設置	塩ビ人孔	2 基	1.0 基	25 基 下歩掛（参）P.14	0.04 日 = 0.1 日	
	組立0号	基	基	5 基 下歩掛（参）P.12	日 = 日	
	組立1号	5 基	2.5 基	4 基 下歩掛（参）P.12	0.63 日 = 1.1 日	
・埋戻	BHO.10m3	m3	m3	33 m3 下歩掛P.18	日 = 日	
	BHO.20m3	72.9 m3	36.5 m3	33 m3 下歩掛P.18	1.11 日 = 1.9 日	
	BHO.35m3	m3	m3	33 m3 下歩掛P.18	日 = 日	
・矢板撤去		54.00 m	27 m	40 m 下歩掛P.37	0.68 日 = 1.2 日	

【工程表】



補助延長= 54.00	単独延長=					
全体工期	6.3日 × 2回	=	12.6日	=	13日	補助 13日
矢板貸料日数	[1.4日/2+(5.1日-2.5日)+1.2日/2] × 2回+5+4	=	16.8日	=	17日	17日
水替	[(5.1日-1.1日) × 4回]/1.70	=	9.4日	=	10日	10日
交通整理員	12.6日 × 2人	=	25.2人	=	26人	26人

工程表 (軽量鋼矢板)

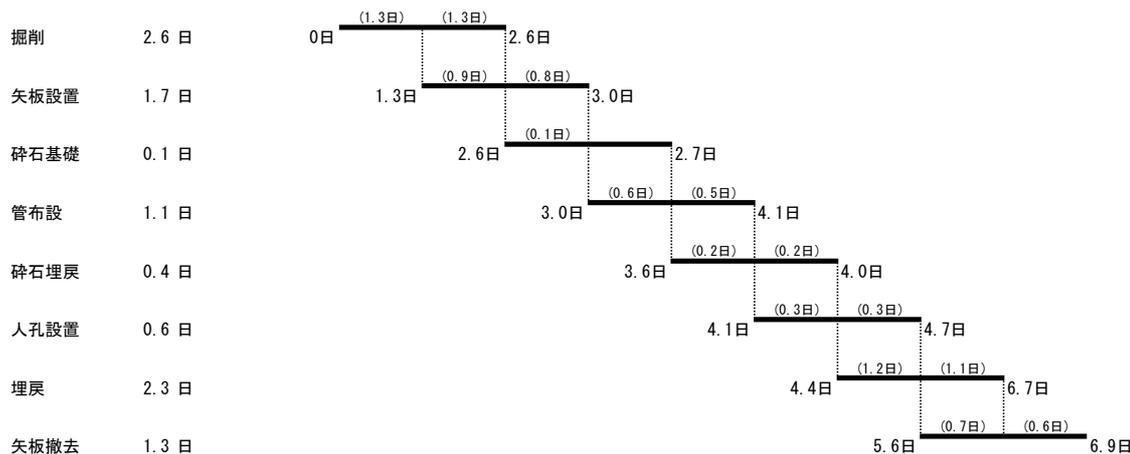
◎矢板の種類 軽量鋼矢板 (10.4kg/m) ◎矢板長 L=3.0m B=0.25m 2段
 ◎転用回数 8回 ◎不稼働率 1.70 ◎水替路線延長 L=232.80m
 ◎人孔全体数 10基 ◎17' ロック延長 L=30.0m ◎転用回数 (水替路線) 8回
 塩ビ人孔 組立0号 組立1号 10基 ◎17' ロック重量 7.488 t

◎算出諸元

水替 有無	路線番号	人孔 (基)			路線延長 (m)	管体延長 (m)	掘削幅 (m)	掘削工 (m3)			碎石基礎 (m3)	碎石埋戻 (m3)	埋戻工 (m3)			備考
		塩ビ製	組立0号	組立1号				BH0.10m3	BH0.20m3	BH0.35m3			BH0.10m3	BH0.20m3	BH0.35m3	
有り	1612-3			10	232.80	228.30	0.95		530.5			21.7	57.9		353.6	
	計			10	232.80	228.30			530.5			21.7	57.9		353.6	

		全体数量	1回当り数量 全体/転用回数	日当り施工量	実働日数	供用日数
・掘削	BH0.10m3	m3	m3	32 m3 下歩掛P.14	日 =	日
	BH0.20m3	530.5 m3	66.3 m3	43 m3 下歩掛P.14	1.54 日 =	2.6 日
	BH0.35m3	m3	m3	60 m3 下歩掛P.14	日 =	日
・矢板設置		232.80 m	29.1 m	29.7 m 下歩掛P.37	0.98 日 =	1.7 日
				33 m3 下歩掛P.18	0.08 日 =	0.1 日
・碎石基礎		21.7 m3	2.7 m3	45.5 m 下歩掛P.26	0.63 日 =	1.1 日
				33 m3 下歩掛P.18	0.22 日 =	0.4 日
・人孔設置	塩ビ人孔	基	基	25 基 下歩掛 (参) P.14	日 =	日
	組立0号	基	基	5 基 下歩掛 (参) P.12	日 =	日
	組立1号	10 基	1.3 基	4 基 下歩掛 (参) P.12	0.33 日 =	0.6 日
・埋戻	BH0.10m3	m3	m3	33 m3 下歩掛P.18	日 =	日
	BH0.20m3	353.6 m3	44.2 m3	33 m3 下歩掛P.18	1.34 日 =	2.3 日
	BH0.35m3	m3	m3	33 m3 下歩掛P.18	日 =	日
・矢板撤去		232.80 m	29.1 m	37 m 下歩掛P.37	0.79 日 =	1.3 日

【工程表】



補助延長 = 232.80	単独延長 =							補助	単独
全体工期		6.9日 × 8回	=	55.2日	=	56日		56日	
矢板貸料日数		{1.7日/2 + (5.6日 - 3.0日) + 1.3日/2} × 8回 + 5 + 4	=	41.8日	=	42日		42日	
水替		{(5.6日 - 1.3日) × 8回} / 1.70	=	20.2日	=	21日		21日	
交通整理員		55.2日 × 2人	=	110.4人	=	111人		111人	

工程表 (素掘り)

水替無し

(補助)

◎人孔全体数 6基
塩ビ人孔 4基
組立0号 1基
組立1号 1基

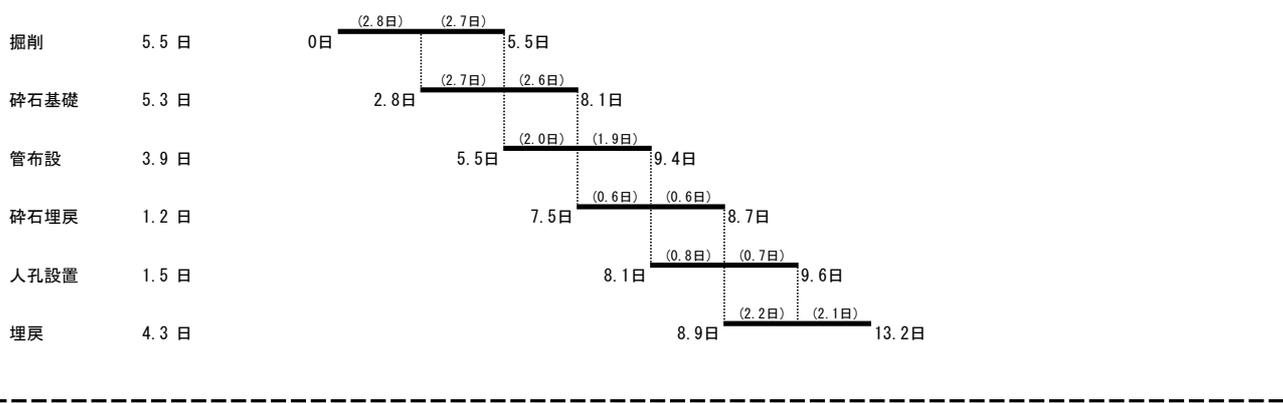
◎不稼働率 1.70

◎算出諸元

路線番号	人孔 (基)			路線延長 (m)	管体延長 (m)	掘削工 (m3)			基礎延長 m	砕石基礎 (m3)	埋戻工 (m3)					
	塩ビ製	組立0号	組立1号			人力	BH0.10m3	BH0.20m3			BH0.35m3	人力	BH0.10m3	BH0.20m3	BH0.35m3	
1035-1-2	1	1		34.00	33.35			34.0	33.28	7.5						
1612-2				46.80	45.55			47.7		45.48	10.2				35.7	
1002-2-1			1	25.20	24.75			27.7		24.68	5.5				21.2	
計	4	1	1	106.00	103.65			75.4	34.0	103.4	23.2				82.1	

		全体数量	日当り施工量	実働日数	供用日数
・掘削	人力	m3	5.1 m3	日	= 日
	BH0.10m3	75.4 m3	国交積P.45 32 m3	2.4 日	= 4.1 日
	BH0.20m3	34.0 m3	下歩掛P.13 43 m3	0.8 日	= 1.4 日
	BH0.35m3	m3	下歩掛P.13 60 m3	日	= 日
・砕石基礎		103.4 m3	下歩掛P.13 33 m3	3.1 日	= 5.3 日
			下歩掛P.17 45.5 m	2.3 日	= 3.9 日
・管布設		103.65 m	下歩掛P.26 33 m3	0.7 日	= 1.2 日
・砕石埋戻		23.2 m3	下歩掛P.17 11.1 基	0.4 日	= 0.7 日
	塩ビ人孔	4 基	下歩掛P.78 5 基	0.2 日	= 0.3 日
	組立0号	1 基	下歩掛P.77 4 基	0.3 日	= 0.5 日
・埋戻	人力	m3	下歩掛P.77 13 m3	日	= 日
	BH0.10m3	m3	管路施設(開削)P37 33 m3	日	= 日
	BH0.20m3	82.1 m3	下歩掛P.17 33 m3	2.5 日	= 4.3 日
	BH0.35m3	m3	下歩掛P.17 33 m3	日	= 日

【工程表】



全体工期		= 13.2 日	= 14 日
交通整理員	13.2 日 × 2人	= 26.4 人	= 27 人

レベル1 (工事区分) 管路

レベル2 付帯工数量集計表

()工事

[単 独]

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分		単位	設計数量	合計	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6				内訳数量表 別紙
舗装撤去工																	
	舗装版切断	As t=20cm以下			m	280	277.0	195.6	18.0	47.4	16.0						付帯工数量
	舗装版切断	Co t=15cm以下			m												
	舗装版破碎	As t=15cm以下	直接掘削・積込み	BH 山積 0.45m3	m2	113	112.5	82.8	7.2	16.8	5.7						付帯工数量
	舗装版破碎	Co t=15cm以下	直接掘削・積込み	BH 山積 0.45m3	m2												
	舗装版破碎	As t=15cm以下	直接掘削・積込み	BH 山積 0.45m3	m2												付帯工数量
	殻運搬処理	As殻 (DT t)			m3	11	10.6	8.3	0.4	1.7	0.29						付帯工数量
	殻運搬処理	Co殻 (DT t)			m3												
	As殻処分				t	25	25.0	19.5	0.9	3.9	0.7						付帯工数量
	Co殻処分				t												
道路復旧工																	
	不陸整正		不陸整正工	車道	m2												付帯工数量
	下層路盤	t=30cm 再生クッションヤーン	下層路盤工	車道	m2	83	82.8	82.8									付帯工数量
	下層路盤	t=10cm 再生クッションヤーン	下層路盤工	車道	m2	30	29.7		7.2	16.8	5.7						付帯工数量
	上層路盤	t=17cm 粒調碎石	上層路盤工	車道	m2	83	82.8	82.8									付帯工数量
	上層路盤	t=12cm 粒調碎石	上層路盤工	車道	m2	30	29.7		7.2	16.8	5.7						付帯工数量
	アスファルト舗装	t=3cm 再生密粒As	表層工	車道 振動ローラ (b<1.4)	m2												付帯工数量
	アスファルト舗装	t=5cm 再生密粒As	表層工	車道 振動ローラ (1.4≤b≤3.0)	m2												付帯工数量
	アスファルト舗装	t=5cm 再生密粒As	表層工	車道 タイヤローラ (3.0<b)	m2												付帯工数量
	仮舗装	t=3cm 再生密粒As	仮舗装工	車道 人力	m2	113	112.5	82.8	7.2	16.8	5.7						付帯工数量

[単独] 国道(車道部) **塩ビ管管布設工 (No.1)** **【単独】国道As** **[単**
 管径 $\phi = 200$ mm
 表層舗装厚 = 0.05 m As-5-5-10-30 掘削機種 = 0.20 m³BH
 路盤舗装厚 = 0.40 m (上下路盤) 掘削幅 = 0.95 m **【土留め】**

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		基礎延長 m	管体延長 m	掘削土量		発生土埋戻し BH 0.20 m ³	購入土埋戻し BH 0.20 m ³	砕石基礎工 人力 m ³	キャップ φ200 個	継可とう手製 φ200 個	曲管				路線名		
			1号-1	2号-2	下流側 上流側	掘削深 平均			BH	BH						BH	人力	5°	11°		22°	15°
			塩ビ-3	塩ビ-3														φ200	φ200		φ200	φ200
1612-1	M-85		1	0.45	1.52	1.58																
	M-86	28.00	1	0.45	1.74	1.63	26.95	27.10	42.0	20.7			9.4		2						1612-1	
1612-4	+9.70				1.90	1.78																
	M-80	20.80	1	0.45	1.76	1.83	20.28	20.35	35.2	19.4			7.1		1						1612-4	
	計	48.80					47.23	47.45	77.2	40.1			16.5		3							

リブ付硬質塩化ビニル管設置工		L =		47.45 m	
土 工	掘削	機械掘削工	バックホ-0.20 m ³		小数1位→ 77.2 m ³
	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで		小数1位→ 40.1 m ³
		購入土	V =		小数1位→ m ³
	残土	砕石基礎工	V = [(0.400 × 0.95) - π/4 × 0.200 ^2] × 47.23		小数1位→ 16.5 m ³
残土		V = 77.2 - (40.1 / 0.90)		小数1位→ 32.6 m ³	

管径 = 0.200 m
 砂基礎高さ = 0.400 m

独]

塩ビ管管布設土留め工(No.1)

【単独】国道As

掘削機種= 0.20 m³BH
掘削幅= 0.95 m

人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	掘 削 深 下流側 上流側 m	平 均 掘 削 深 m	軽量鋼矢板建て込み工 (W=250mm)						軽量鋼矢板打ち込み工 (W=333mm)					
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
				L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00
				1段支保			2段支保								
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
M-85		1.52													
M-86	28.00	1.74	1.63		28.00										
+9.70		1.90													
M-80	20.80	1.76	1.83			20.80									
計	48.80				28.00	20.80									

支 保 工

1段支保工 = 48.80 m

2段支保工 = m

【単独】

国道(車道部)

塩 び 管 管 布 設 工 (No.2)

【単独】国道As

管 径 φ = 200 mm
 表層舗装厚 = 0.10 m As-5-5-10-30
 路盤舗装厚 = 0.40 m (上下路盤)

掘削機種 = 0.20 m³
 掘削底面幅 = 0.60 m

【素掘り】

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	人孔減長		掘 削		基 礎 延 長 m	管 体 延 長 m	掘削土量	発生土埋戻し量	購入土埋戻し量	キ ャ ッ プ 個 φ200	継 可 と う 手 製 個 φ200	曲 管				
			1号-1	2号-2	下流側 上流側	掘削深 平均			BH	BH	BH			5°	11°	22°	15°	
			塩び-3	塩び-3					0.20 m ³	0.20 m ³	0.20 m ³			φ200	φ200	φ200	φ200	
1035-1-1	M-17 M-18	50.00	1	0.45	1.30	1.27	48.95	49.10	W1=0.854 46.2	W2=0.773 h=0.465	16.9		2					
1002-2-1	+25.2 M-37	19.80	1	0.45	1.56	1.37	18.75	18.90	W1=0.874 20.0	W2=0.794 h=0.570	8.3		2					
1002-2-2	M-34 +3.00	3.00	1	0.45	1.30	1.22	2.48	2.55	W1=0.844 2.6	W2=0.763 h=0.415	0.9		1					
計		72.80					70.18	70.55	68.8		26.1		3					

リブ付硬質塩化ビニル管設置工		L = 70.55 m				
土 工	掘 削	機械掘削工	バックホー 0.20 m ³	小数1位→ 68.8 m ³	掘削上幅 W1	
	埋	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで	小数1位→ 26.1 m ³	埋戻上幅 W2	
		購入土	V =	小数1位→	砕石基礎幅	= 0.680 m
	戻	砕石基礎工	V = (0.600 + 0.680) / 2 × 0.400	小数1位→ 15.8 m ³	管 径	= 0.200 m
			- π / 4 × (0.200 ²)	× 70.18	砕石基礎高さ	= 0.400 m
	残 土	V = 68.8 - (26.1 / 0.90)	小数1位→ 39.8 m ³			

[単独] 私道 塩ビ管管布設工 (No.3) 【単独】市道As

管径 φ = 200 mm 掘削機種 = 0.20 m³
 表層舗装厚 = 0.05 m As-5-10 掘削底面幅 = 0.60 m
 路盤舗装厚 = 0.10 m (上下路盤) 【素掘り】

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		基礎延長 m	管体延長 m	掘削土量 m ³	発生土埋戻し量 m ³	購入土埋戻し量 m ³	キャップ φ200 個	継可とう手製 φ200 個	曲管					
			1号-1	2号-2	下流側 上流側	掘削深 平均								5° 5/8	11° 1/4	22° 1/2	15° φ200		
			塩ビ-3	塩ビ-3														φ200	φ200
1002-2-2	+3.00 M-35	9.00	3	0.30	1.30 1.33	1.27 1.32	8.70	8.70	W1=0.854 8.3	W2=0.833 5.2									
	計	9.00					8.70	8.70	8.3		5.2								

リブ付硬質塩化ビニル管設置工			L =	8.70 m
工	掘削	機械掘削工	バックホー 0.20 m ³	小数1位→ 8.3 m ³
	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで	小数1位→ 5.2 m ³
		購入土	V =	小数1位→
	砕石基礎工	砕石基礎工	$V = \{ \frac{0.600 + 0.680}{2} \times 0.400 - \frac{\pi}{4} \times 0.200^2 \} \times 8.70$	小数1位→ 2.0 m ³
残土		V = 8.3 - (5.2 / 0.90)	小数1位→ 2.5 m ³	

掘削上幅 W1

=

0.680 m

埋戻上幅 W2

=

0.600 m

砕石基礎上幅

=

0.600 m

砕石基礎下幅

=

0.600 m

管径

=

0.200 m

砕石基礎高さ

=

0.400 m

[単独]

内径300mm塩ビマンホール数量計算表
本管径φ 200 mm

() 工事

マンホール番号	地盤高	流出高	マンホール深 h1 (m)	防護鉄蓋		基礎砕石 (t=17cm)			小型マンホール工		備考
				(T-25A) (個)	(T-14A) (個)	BH0.35 (m ²)	BH0.20 (m ²)	人力 (m ²)	起点・中間 (箇所)	底部会合 (箇所)	
M- 35	4.04	2.814	1.226		1		0.18		1		
合計			1.226		1		0.18		1		
設置工計	1	箇所	起点・中間		底部会合						
			H≤2.0	2.0<H≤ 3.5	H≤2.0	2.0<H≤ 3.5					
平均マンホール深	1.226	m	1								

[単 独]		取 付 管 工 (No.1)										() 工 事								
舗 装 表 層 厚 = 10 cm		国道(歩道)																		
上 層 厚 = 10 cm		As-5-5-10-30 本 管 掘 削 幅 = 0.60 m																		
下 層 厚 = 30 cm		舗 装 切 断 控 除 0.30 m										管 径 φ 150 mm								
路 線 名	樹 設 置 箇 所	取 付 管 延 長		本 管 土 被		a 掘 削 深 m	b 掘 削 幅 m	c		a×b×c		ソ 異 ケ ッ ト 形	塩 ビ 接 続	可 と う 継 手	取 付 樹			蓋 樹		人 孔 番 号
		箇 所 × m =	小 計	下 流 上 流	平 均			掘 削 延 長		掘 削 土 量					H ≤ 1.5	1.5 < H	キャ ッ プ	塩 ビ 製 蓋 T-2	防 護 蓋 T-8	
1035-1-1	右	2	2 × 3.20	6.40	1.00	0.94 0.84	0.63	6.40	—	0.3 × 2	5.8	3.1			1	2		2	M-17	
	左				1.13	1.07													M-18	
1002-2-1	右	3	3 × 2.56	7.68	1.26	0.99 0.89	0.64	7.68	—	0.3 × 3	6.8	3.9			1	3		3	M-36	
	左				1.08	1.17													M-37	
1612-1	右	2	2 × 3.20	6.40	1.22	1.07 0.97	0.65	6.40	—	0.3 × 2	5.8	3.6			1	2		2	M-85	
	左				1.44	1.33													M-86	
1612-4	右	1	1 × 3.20	3.20	1.60	1.17 1.07	0.66	3.20	—	0.3 × 1	2.9	2.0			1	1		1	M-79	
	左				1.46	1.53													M-80	
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
計		8		23.68							21.3	12.6	ヶ 箇 所	ヶ 箇 所	箇 所	箇 所	箇 所	箇 所	箇 所	
掘 削			バックホー 0.20m3										埋戻し (発生土)		12.6 - (0.550 + 0.600) / 2 × 0.25 × 21.3				9.5 m ³	
残 土			12.6 - (9.5 / 0.9) = 2										砂基礎		[(0.550 + 0.600) / 2 × 0.250 - 0.15 × 2 × π / 4] × 21.3				2.7 m ³	
取付管布設および 支管取付工			L<3.0m										樹設置工	樹深 H ≤ 1.5m				8 箇所		
			3.0m ≤ L < 5.0m											樹深 1.5 < H				箇所		
平均L=2.96 m			5.0m ≤ L < 12.0m											キャップ				箇所		

[単独]

取付管工 (No.2)

() 工事

市道(車道)
 本管掘削幅 = 0.60 m
 舗装切断控除 0.30 m
 管径φ 150 mm

舗装表層厚 = 0.1 cm
 層路盤厚 = 0.1 cm
 上下層路盤厚 = cm

Co-10-10

路線名	樹設置箇所	取付管延長		本管土被		a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m		a×b×c 掘削土量 m ³	ソ異 ケツ ト形	塩 ビ 接 続	可 と う 継 手	取付樹			蓋樹 防護		人 孔 番 号
		箇所 × m =	小計	下流 上流	平均			掘削延長						H ≤ 1.5	1.5 < H	キャップ	塩ビ 製蓋 T-2	防護 蓋 T-8	
		箇所	箇所	m	m	m	m	m	m	m	m ³	ケ	ケ	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	
1002-2-2	右	2	2 × 1.20	2.40	1.00	0.65	0.61	2.40	0.3 × 2	1.8	0.7	1	1	2			2	M-	34
	左	2	2 × 2.80	5.60	1.03	0.65	0.61	5.60	0.3 × 2	5.0	2.0	1	1	2			2	M-	
	右																		
	左																		
	右																		
	左																		
	右																		
	左																		
	右																		
	左																		
	右																		
	左																		
	右																		
	左																		
	右																		
	左																		
	右																		
	左																		
	右																		
	左																		
計		4		8.00						6.8	2.7	ケ	ケ	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所
掘削			バックホー 0.20m ³						2.7 m ³		埋戻し (発生土)		2.7 - (0.550 + 0.600) / 2 × 0.25 × 6.8				1.7 m ³		
残土			2.7 - (1.7 / 0.9) = 0.79						0.8 m ³		砂基礎		[(0.550 + 0.600) / 2 × 0.250 - 0.15 × 2 × π / 4] × 6.8				0.9 m ³		
取付管布設および 支管取付工			L < 3.0m						4 箇所		樹設置工		樹深 H ≤ 1.5m				4 箇所		
			3.0m ≤ L < 5.0m						4 箇所				樹深 1.5 < H				4 箇所		
			平均L=2.14 m						4 箇所				キャップ				4 箇所		

[単 独]

塩ビ管管布設付帯工 (No.1)

() 工事

国道(車道)

アスファルト(機械)

掘削幅= 0.60 m

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 管 延 長 (m)	舗装切断工		路 盤 工		表 層 工		
			t = $\frac{m}{0.10}$	m	t = $\frac{m}{0.40}$	m ²	A=舗装幅員×延長	m ²	
1035-1-1	M-17 ~ M-18	50.00	2 × 50.00	100.00	0.8 × 50.00	40.0	0.80 × 50.00	40.0	
1002-2-1	+25.2 ~ M-37	19.80	2 × 19.80	39.60	0.82 × 19.80	16.2	0.82 × 19.80	16.2	
1612-1	M-85 ~ M-86	28.00	2 × 28.00	56.00	0.95 × 28.00	26.6	0.95 × 28.00	26.6	
計		97.80		195.60		82.8		82.8	
既設舗装取壊し(BH 0.45)			82.8 m ²	仮舗装取壊し(BH 0.45)			m ²	b < 1.4 = 82.8 m ²	
既設舗装取壊し(人力)			m ²	仮舗装取壊し(人力)			m ²	1.4 ≤ b ≤ 3.0 = m ²	
								3.0 < b = m ²	
								(b=施工幅)	
舗装殻処分工=			82.8 × 0.1 =	8.3			舗装殻処分工		
仮舗装殻処分工=			0.0 × 0.03 =	0.0			8.3 m ³		

[単独] 塩ビ管管布設付帯工(No.2) ()工事

私道 アスファルト(機械)		掘削幅= m						
路線名	人孔番号	人孔管延長(m)	舗装切断工		路盤工		表層工	
			t = 0.05 m	m	t = 0.10 m	m ²	A=舗装幅員×延長	m ²
1002-2-2	+3.00 ~ M-35	9.00	2 × 9.00	18.00	0.8 × 9.00	7.2	0.80 × 9.00	7.2
計		9.00		18.00		7.2		7.2
既設舗装取壊し(BH 0.45)			7.2 m ²	仮舗装取壊し(BH 0.45)			m ²	b < 1.4 = 7.2 m ²
既設舗装取壊し(人力)			m ²	仮舗装取壊し(人力)			m ²	1.4 ≤ b ≤ 3.0 = m ²
								3.0 < b = m ²
								(b=施工幅)
舗装殻処分工=			7.2 × 0.05 = 0.4	舗装殻処分工=			0.4 m ³	
仮舗装殻処分工=			× 0.03 = 0.0					

[単独]

取付管付帯工(No.3)

()工事

舗装表層厚 = 10 cm 市道(車道)
 上層路盤厚 = 10 cm 機械
 下層路盤厚 = 30 cm

路線名	柵設置		舗装切断工		m	路盤工		m ²	表層工		人孔番号
	箇所	列	× m × 箇所	×		m × 掘削幅 × 箇所	(掘削幅+影響幅) × m		m ²		
1035-1-1	右	2	2 × 3.20	× 2	12.80	3.20 × 0.71	× 2	4.5	本管舗装部で計上		M-17
	左			×							
1002-2-1	右	3	2 × 2.56	× 3	15.36	2.56 × 0.73	× 3	5.6			+25.2
	左			×							M-37
1612-1	右			×							M-85
	左	2	2 × 3.20	× 2	12.80	3.20 × 0.74	× 2	4.7			M-86
1612-4	右	1	2 × 3.20	× 1	6.40	3.20 × 0.61	× 1	2.0			M-79
	左			×							M-80
	右			×							
	左			×							
	右			×							
	左			×							
	右			×							
	左			×							
	右			×							
	左			×							
	右			×							
	左			×							
	右			×							
	左			×							
	右			×							
	左			×							
	右			×							
	左			×							
	右			×							
	左			×							
計					47.36			16.8			
舗装殻処分工		仮舗装		×				m ³			
		本舗装		16.8 ×		0.1		m ³	舗装殻処分工		1.68 m ³

[单独]

取付管付帯工(No.4)

()工事

舗装表層厚 = 5 cm 私道
 上層路盤厚 = cm 機械
 下層路盤厚 = 10 cm

路線名	柵設置		舗装切断工		路盤工		表層工		人孔番号
	箇所	箇所	列 × m × 箇所	m	m × 掘削幅 × 箇所	m ²	(掘削幅+影響幅) × m	m ²	
1002-2-2	右	2	2 × 1.20 × 2	4.80	1.20 × 0.72 × 2	1.7			M-34
	左	2	2 × 2.80 × 2	11.20	2.80 × 0.72 × 2	4.0			M-35
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
計				16.00		5.7			
舗装殻処分工		仮舗装				m ³			
				×	0.03				
		本舗装				m ³			
		5.7		×	0.05	0.29	舗装殻処分工		0.29 m ³

鋼材運搬算定表

単独)

	仮設リース材		備 考
	往路 (t)	復路 (t)	
軽量鋼矢板 (l=2.0)	1.969	1.969	軽量鋼矢板 損料計算書
軽量鋼矢板 (l=2.5)	0.835	0.835	軽量鋼矢板 損料計算書
軽量鋼矢板 (l=3.0)			軽量鋼矢板 損料計算書
軽量鋼矢板 (l=3.5)			軽量鋼矢板 損料計算書
軽量金属支保(1段支保)	0.142	0.142	軽量金属支保 損料算定
軽量金属支保(2段支保)			軽量金属支保 損料算定
計	2.946	2.946	
合 計	往復路計 2.9 t		

工程表 (素掘り)

水替無し

(単独)

◎人孔全体数 5基
塩ビ人孔 1基
組立0号 4基
組立1号 4基

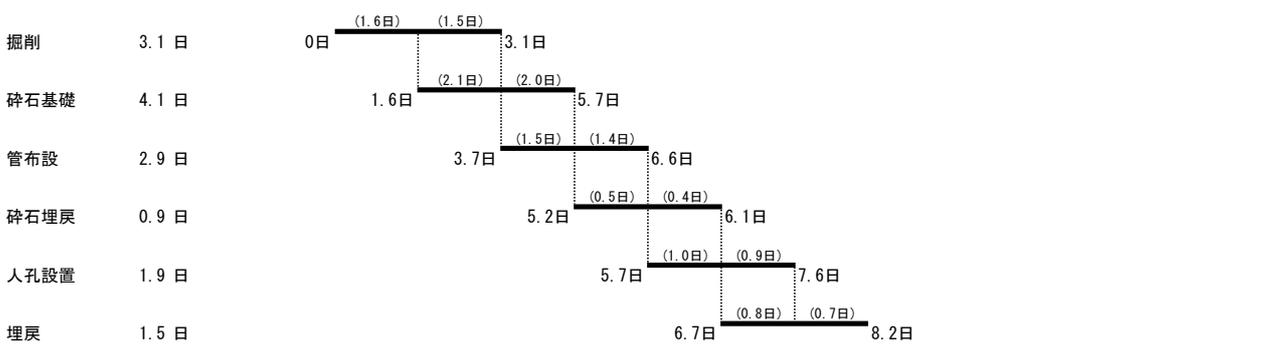
◎不稼働率 1.70

◎算出諸元

路線番号	人孔 (基)			路線延長 (m)	管体延長 (m)	掘削工 (m3)			碎石延長 m	基礎碎石 m3	埋戻工 (m3)		
	塩ビ製	組立0号	組立1号			人力	BH0.10m3	BH0.20m3			BH0.35m3	人力	BH0.10m3
1035-1-1		2		50.00	49.10		46.2		49.0	11.0			16.9
1002-2-1		1		19.80	18.90		20.0		18.8	4.2			8.3
1002-2-2	1		1	12.00	11.25		10.9		11.2	2.5			6.1
計	1		4	81.80	79.25		77.1		78.9	17.7			31.3

		全体数量	日当り施工量	実働日数	供用日数
・掘削	人力	m3	5.1 m3	日	日
	BH0.10m3	m3	国交積P.45 32 m3	日	日
	BH0.20m3	77.1 m3	下歩掛P.13 43 m3	1.8 日	3.1 日
	BH0.35m3	m3	下歩掛P.13 60 m3	日	日
・碎石基礎		78.9 m3	下歩掛P.13 33 m3	2.4 日	4.1 日
		79.25 m	下歩掛P.17 45.5 m	1.7 日	2.9 日
・管布設		79.25 m	下歩掛P.26 33 m3	0.5 日	0.9 日
		17.7 m3	下歩掛P.17 11.1 基	0.1 日	0.2 日
・人孔設置	塩ビ人孔	1 基	下歩掛P.78 5 基	日	日
	組立0号	基	下歩掛P.77 4 基	1.0 日	1.7 日
	組立1号	4 基	下歩掛P.77 13 m3	日	日
			管路施設(開削)P37 33 m3	日	日
・埋戻	人力	m3	下歩掛P.17 33 m3	0.9 日	1.5 日
	BH0.10m3	m3	下歩掛P.17 33 m3	日	日
	BH0.20m3	31.3 m3	下歩掛P.17 33 m3	日	日
	BH0.35m3	m3	下歩掛P.17	日	日

【工程表】



全体工期		=	8.2日	=	9日
交通整理員	8.2日	×	2人	=	16.4人
				=	17人